
1	教育委員会	1
2	教育振興基本計画(教育に関する「大綱」)	1
3	総合教育会議	2
4	学校教育	2
5	保健体育	14
6	生涯学習	17
7	少年育成センター	20
8	生涯学習センター	24
9	人権教育	26
10	図書館	29
11	総合教育センター	48

1 教育委員会

(1) 教育長及び教育委員

(5.4.1 現在)

職名	氏名	現職	就任年月日
教育長	小柳 和代	地方公務員	R4年 4月1日 (1期目)
委員 (教育長職務代理者)	吉澤 潔	医師	2年 10月1日 (2期目)
委員	葛西 優子	P T A役員	R3年 10月1日 (3期目)
委員	関元 盛夫	会社社長	元年 10月1日 (2期目)
委員	小方 朋子	大学教授	4年 4月1日 (2期目)
委員	富家 佐也加	弁護士	4年 7月1日 (2期目)

(2) 委員会の活動状況

(4年)

区分	開催回数	案件	議決権数
定例会	12	35	35
臨時会	0	0	0

2 教育振興基本計画（教育に関する「大綱」）

平成22年3月に「高松市教育振興基本計画」、28年3月に「第2期高松市教育振興基本計画」を策定し、学校・家庭・地域及び関係団体と一体となって教育施策に取り組んでいる。しかしながら、本計画の策定後における社会情勢の変化や国の動向等を踏まえ、今後4年間で必要な施策を本計画に盛り込む必要があると考え、本計画（令和2年度改定版）を策定した。

なお、同計画は、27年4月から施行された新教育委員会制度において、地方公共団体の長に策定が義務付けられた、教育の振興に関する施策の大綱として位置づけている。

(1) 計画期間（第2期計画）

平成28年度から令和5年度までの8年間

(2) 基本理念

◎「確かな学力と豊かな心をはぐくみ 夢にむかってたくましく生きる人づくり」

学校・家庭・地域が強い絆の下で、それぞれの役割を十分認識し、子供たちが将来の夢や希望を持って、目標に向かってたくましく生きることができる環境整備に努め、学校やそこに学ぶ子供が、地域の人々をつなぎ、地域の未来をつないでいくような社会を目指す。

(3) 施策体系

ア 学校教育の充実

- (ア) 確かな学力の育成
- (イ) 豊かな心と体を育てる教育の推進
- (ウ) 教員の資質向上と教育指導体制の充実

イ 学校教育環境の整備

- (ア) 学校教育施設の整備
- (イ) 教育機能と就学支援の充実

ウ 子どもの安全確保

- (ア) 子どもの安全対策の推進
- (イ) 子どもの交通安全対策の推進

エ 青少年の健全育成

- (ア) 子どもの体験活動の充実
- (イ) 青少年の健全育成の推進

オ 家庭・地域の教育力の向上

- (ア) 学校・家庭・地域の連携強化
- (イ) 家庭及び地域の教育力向上の推進

カ 生涯学習の推進

(ア) 学習機会の充実

(イ) 学習施設・機能の充実

3 総合教育会議

平成27年度からの新しい教育委員会制度では、合議体として存続する教育委員会に、引き続き、執行権限を残しつつ、地方公共団体の長と教育委員会で構成する「総合教育会議」を新設し、教育の振興に関する施策の大綱の策定をはじめ、教育の条件整備など地域の実情に応じた教育、学術及び文化の振興を図るため重点的に講ずべき施策や、児童生徒の生命または身体の保護等、緊急事態への対処などについて、協議を行うこととなった。

(1) 開催状況（令和4年度）

ア 第1回 4年7月21日（木）

協議事項

- ・ヤングケアラーへの支援について
- ・文化・スポーツ施策の推進状況について

イ 第2回 5年2月9日（木）

協議事項

- ・部活動の地域移行について

4 学校教育

(1) 学校指導の基本方針

ア 確かな学力の育成

(ア) 総合的な学力向上の推進

- a 確かな学力と主体的な学びを生む場の実現
- b 少人数学級指導体制の推進
- c 外国人児童生徒等の教育の推進

(イ) キャリア教育の推進

(ウ) 英語教育の推進

(エ) 情報教育の推進

a ICT教育の充実

b 情報モラル教育の充実

(オ) 環境教育の推進

(カ) 特別支援教育の推進

- a 子供の困り感に気づき、理解しようとする姿勢の重視
- b 子供の教育的ニーズに応じた適切な支援
- c 保護者との連携と協力
- d 保こ幼小中連携の充実

(キ) 高等学校教育の推進

- a 創造的な知性を身につけた人間の育成
- b 豊かな人間性、社会性を身につけた人間の育成
- c 心身ともにたくましい人間の育成

- d 自主と自律による自由の精神を備えた人間の育成
- e 教職員の不断の研さんと組織的な教育の推進
- f 生徒、保護者、教職員の三者一体となった教育の推進
- (ク) 主権者教育の推進
- イ 豊かな心と体を育てる教育の推進
 - (ア) 道徳教育の推進
 - (イ) いじめ対策等生徒指導と支援体制の充実
 - a 個と集団を意識した学級経営の充実と自己指導能力の育成
 - b 組織的な指導体制・教育相談体制の充実
 - (ウ) 不登校の子供への支援
 - (エ) 運動に親しむ習慣づくりと体力の向上
 - a 生涯スポーツの基礎を培うための学校体育の推進
 - b 心身ともにたくましく生きるための資質を培う運動・スポーツの実践
 - (オ) 食育の推進と心身の健康づくり
 - a 食育の推進
 - b 心身の健康づくり
 - (カ) 学校人権教育の推進
 - a 人権感覚の豊かな幼児児童生徒の育成
 - b 学力・進路保障の充実
 - c 人権教育の推進体制の確立と教職員研修の充実・評価の実施
 - (キ) 小中一貫・連携教育の推進
 - (ク) ふるさと教育の推進
 - (ケ) 読書活動の推進
 - (コ) 体験活動の推進
 - (ク) 就学前教育の充実
 - a 園・地域の実態に即応した教育課程の編成・評価
 - b 心身の発達を促す支援と環境構成の工夫
 - c 保こ幼小連携教育の推進
 - d 幼児の成長を支えるための家庭や地域との連携
- ウ 教員の資質向上と教育指導体制の充実
 - (ア) 子供に向き合う環境づくりと教職員の働き方改革
 - (イ) 教員の資質向上
 - a 求められる教員像
 - b サービスの厳正
 - c 研修の充実
 - (ウ) 学校評価の推進と学校運営の改善
 - a 学校評価の推進
 - b 事故防止と的確な処理
 - c 教育環境の整備と備品の効果的活用
 - d 学校事務の適正化と会計・経理の明確化

(エ) 子供の安全対策の推進

(2) 夏季休業日の短縮

学力の二極化や学ぶ意欲、家庭学習の習慣化などの課題に対応するため、学校教育の中で本市の目指すべき教育の姿である「生きる力を育む教育の充実」の一助として、夏休みを1週間短縮する。この取組で、「学力の定着」、「教師と子供が向き合う時間の確保」、「ゆとりある教育課程の展開」を狙う。なお、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う臨時休業において、失われた授業時間を確保するために、夏季休業日を8月1日から19日とした。令和3年度からは、児童生徒の登下校時の熱中症が危惧される状況や、コロナ禍において各学校で再編成された新たな行事計画等により学力の定着が図られ、ゆとりある教育課程の展開が可能となったことなどに伴い、夏季休業日の短縮は廃止した。

(3) 香川型指導体制

香川県教育委員会により、平成18年度から小学校の国語・算数・理科の3教科、中学校の数学・理科・英語・社会・国語の5教科について、少人数指導やチームティーチングによる指導を実施するための教員の増配置が行われ、基礎・基本の徹底した指導や、一人一人の興味・関心に応じたきめ細やかな指導の実現に寄与している。また、生活規律や学習習慣の指導の徹底により安定した学習集団の基盤を実現するために、小学校1年生、2年生ともに36人以上の学級を対象に、複数担任が全て配置されていた。23年度は、小学校1年生は35人以下学級を実施し、2年生は35人以下学級か複数担任制かの選択実施としたが、24年度からは、小学校1年生、2年生、3年生で35人以下学級を実施し、25年度からは、小学校4年生にまで実施を拡大するとともに、27年度からは中学校1年生においても35人学級を実施している。

また、中学校の1つの学年の生徒数が106人以上で1学級平均生徒数が35人を超える場合は、学級を安定させるという目的で、少人数指導のための加配教員を学級増の担任として活用し、35人以下の学級とすることが可能になった。また、小学校においても、21年度から小学校6年生について、1つの学年の児童数が106人以上で1学級平均児童数が35人を超える場合は、少人数指導のための加配教員を活用した少人数学級編制が可能になった。さらに、23年度からは、小学校3年生以上と中学校で、24年度からは、小学校4年生以上と中学校で、25年度からは小学校5年生以上と中学校で、通常の学級が2学級以上の学年で、かつ、35人学級編制の基準を超えている場合に、また、26年度からは通常の学級が単学級であっても、学習の基盤である学級を安定させることを目的に、少人数指導の加配教員を活用した35人以下学級も可能となっている。令和3年度は、これまでの小学校3～4年生に加えて、5・6年生についても35人学級の実施によって増加する学級数分(学級担任分)の加配措置、中学校1・2年生は香川県の編制基準が35人であることにより、小学校全学年と中学校1・2年生で35人学級を実施している。令和4年度からは、小学校、中学校全学年で35人学級を実施している。

(4) 小学校

ア 児童・教職員数

(5.5.1 現在:学校基本調査)

区分 学校名	学級数				児童数(人)			教職員数(人)					
								本務教員数			本務職員数		
	計	単式	複式	特支	計	男	女	計	男	女	計	男	女
新番丁	32	25		7	770	373	397	45	12	33	3		3
亀阜	24	16		8	500	277	223	48	18	30	8	2	6
みねやま分校	1	1			1		1	1	1				
栗林	41	34		7	1,147	573	574	61	12	49	3	1	2
花園	12	10		2	230	105	125	18	6	12	4		4
高松第一	25	18		7	614	339	275	36	8	28	1		1
鶴尾	8	6		2	141	73	68	18	7	11	6		6

学校名	区分	学級数				児童数 (人)			教職員数 (人)					
		計	単式	複式	特支	計	男	女	本務教員数			本務職員数		
									計	男	女	計	男	女
太田		30	24		6	748	381	367	40	11	29	6	1	5
木太		20	14		6	430	212	218	28	11	17	4	3	1
古高松		21	16		5	468	229	239	30	9	21	5	1	4
屋島		16	12		4	323	173	150	22	6	16	5	3	2
前田		11	6		5	181	87	94	18	7	11	3		3
川添		23	17		6	519	248	271	33	9	24	1		1
林		38	29		9	948	489	459	52	14	38	3		3
三溪		22	18		4	516	268	248	30	8	22	4		4
仏生山		23	18		5	548	293	255	32	8	24	5	2	3
香西		22	16		6	446	246	200	36	11	25	5	3	2
一宮		28	21		7	644	323	321	42	15	27	6	2	4
多肥		46	37		9	1,252	591	661	63	13	50	3	1	2
川岡		15	11		4	266	144	122	20	5	15	4		4
円座		31	24		7	747	376	371	45	11	34	7	2	5
檀紙		24	18		6	600	291	309	33	8	25	6	1	5
弦打		23	18		5	508	270	238	31	11	20	5	1	4
鬼無		15	12		3	292	144	148	23	6	17	4	1	3
下笠居		12	9		3	221	105	116	21	9	12	4	3	1
五色台分校		1			1	5	5		2	1	1			
女木(休校)														
男木		4	1	2	1	7	4	3	6	3	3	1		1
川島		22	15		7	444	242	202	29	9	20	1		1
十河		20	14		6	450	236	214	31	11	20	1		1
東植田		7	4	1	2	25	14	11	8	4	4	2		2
菅沢分校(休校)														
植田		9	6		3	81	48	33	14	5	9	1		1
中央		34	28		6	879	469	410	48	15	33	6	1	5
太田南		35	28		7	916	455	461	51	17	34	9	3	6
木太南		24	18		6	605	307	298	36	11	25	4	2	2
古高松南		31	24		7	730	398	332	41	12	29	6	2	4
屋島東		9	6		3	86	39	47	15	3	12	3	2	1
屋島西		17	12		5	314	160	154	28	12	16	4		4
木太北部		17	12		5	383	202	181	23	8	15	6	3	3
塩江		8	4	1	3	47	24	23	12	4	8	2		2
牟礼		16	12		4	270	144	126	24	5	19	6	2	4
牟礼北		20	14		6	426	201	225	28	9	19	1		1
牟礼南		9	7		2	171	90	81	14	5	9	1		1
庵治		10	6		4	139	68	71	15	6	9	3		3
庵治第二(休校)														
大野		19	15		4	439	223	216	25	9	16	1		1
浅野		16	12		4	328	152	176	22	9	13	1		1
川東		13	11		2	276	142	134	17	7	10	1		1
香南		16	12		4	300	148	152	24	10	14	1		1
国分寺北部		24	19		5	632	317	315	33	9	24	5	1	4
国分寺南部		27	19		8	653	328	325	39	14	25	6	1	5
計49校		969	728	4	237	21,660	11,021	10,639	1,408	432	976	177	44	133
分校3校		2	1		1	6	5	1	3	2	1	0	0	0

イ 施設状況

(5.4.1現在 単位：㎡)

学校名	創立年月	建物面積						プール	敷地面積
		校舎		屋内運動場		給食調理場			
		木造	非木造	木造	非木造	木造	非木造		
新番丁	H22. 4		8,132		2,398			○	13,220
亀阜	M 5. 4		6,744		950			○	15,919
みねやま分校	H28. 4								
栗林	M17. 6		12,107		1,032			○	10,270
花園	S17. 9		5,097		770			○	14,876
高松第一	H22. 4		7,463		1,436			○	18,098
								(中学校と併用)	
鶴尾	M39. 9		5,426		866			○	17,903
太田	M30. 4		6,180		1,053		123	○	15,657
木太	M19. 4		7,202		1,038		256	○	19,527
古高松	M 5. 4		6,697		1,052			○	21,434
屋島	M20. 4	23	6,697		1,038			○	19,622
前田	M20. 4		4,292		879		201	○	13,722
川添	M20. 4		6,787		1,050			○	16,576
林	M25. 9		9,070		863			○	16,578
三溪	M33. 5		4,239		662		162	○	11,850
仏生山	M25. 4		4,816		1,038		201	○	17,909
香西	M20. 4		5,852		1,066			○	14,474
一宮	M34. 12	10	6,367		1,050			○	13,205
多肥	M25. 4	65	9,860		863			○	23,145
川岡	M20. 4		3,067		863		162	○	13,974
円座	M20. 4		5,091		845			○	11,573
檀紙	M20. 4		4,842		1,050		201	○	15,331
弦打	M25. 7		4,955		1,050		201	○	14,491
鬼無	M25. 9		3,721		863		235	○	13,280
下笠居	M20. 4		4,294		878			○	14,047
五色台分校	R 5. 4								
女木(休校)	M 5. 4		953		681		45	○	2,900
男木	M17. 11		544					○	7,349
								(中学校と併用)	
川島	M26. 2		4,865		883			○	11,465
十河	M20. 3		4,917		863			○	11,966
東植田本校	M20. 4		1,741		736			○	9,371
菅沢分校(休校)	M45. 4		497		464		45	○	3,850
植田	M18. 9		2,137		642			○	16,669
中央	S49. 4		6,955		845		251	○	17,647
太田南	S51. 4		6,665		1,053			○	19,290
木太南	S52. 4		6,341		1,053		235	○	18,218
古高松南	S55. 4		4,935		1,050		202	○	16,349
屋島東	S57. 4		2,307		681		162	○	9,167
屋島西	S58. 4		5,767		933		201	○	19,732
木太北部	H 2. 4		5,577		888			○	16,030
塩江	H27. 4		3,036		1,630			○	10,493
								(中学校と併用)	
牟礼	M 8. 2	15	3,925		1,011			○	13,181
牟礼北	S51. 4		5,283		860			○	14,482
牟礼南	S55. 4		3,448		665			○	15,876
庵治	M 5. 10		4,736		2,344			○	28,987
庵治第二(休校)	M39. 4		533		522			(他校を利用)	2,176
大野	M 5. 6		4,278		800			○	17,508
浅野	M 3. 2		4,713		855			○	22,898

学校名	創立年月	建物面積						プール	敷地面積
		校舎		屋内運動場		給食調理場			
		木造	非木造	木造	非木造	木造	非木造		
川東	M29. 6		4,440		840			○	17,563
香南	S39. 4		3,501		727			○	16,676
国分寺北部	M25. 4		5,722		1,262		258	○	15,874
国分寺南部	M25. 4		6,192		1,215		268	○	17,538
計		113 (0.1)	253,006 (99.9)		48,156 (100.0)		3,409 (100.0)	48校 1分校	749,936

※1 () は構造別比率 (%) ※2 ○印はプール保有校 ※3 給食共同調理場施設は除く

(5) 中学校

ア 生徒・教職員数

(5.5.1 現在:学校基本調査)

学校名	区分	学級数				生徒数			教職員数					
		計	単式	複式	特支	計	男	女	本務教員数			本務職員数		
									計	男	女	計	男	女
桜町		26	23		3	783	410	373	59	29	30	2	1	1
紫雲		22	18		4	614	310	304	40	21	19	3	1	2
みねやま分校		2	1	1		5	3	2	5	3	2			
玉藻		20	16		4	511	252	259	40	18	22	3		3
高松第一		12	9		3	309	164	145	28	15	13	2	1	1
屋島		15	11		4	374	193	181	29	19	10	2		2
協和		28	22		6	761	385	376	51	28	23	3	2	1
龍雲		38	32		6	1,101	614	487	67	34	33	2		2
勝賀		25	20		5	662	348	314	45	20	25	2		2
一宮		13	11		2	336	161	175	28	16	12	2	2	
香東		27	23		4	798	406	392	51	29	22	3		3
下笠居		6	3		3	87	47	40	15	11	4	2	1	1
五色台分校		1			1	8	3	5	5	3	2			
男木		1	1			1		1	3	2	1			
山田		21	16		5	536	267	269	44	15	29	7	3	4
太田		22	19		3	628	296	332	45	19	26	2		2
古高松		21	16		5	537	293	244	37	20	17	1		1
木太		28	22		6	750	391	359	48	25	23	2		2
塩江		5	3		2	36	19	17	13	7	6	4	1	3
牟礼		16	13		3	392	220	172	32	12	20	5	2	3
庵治		4	3		1	60	35	25	14	7	7	3	1	2
香川第一		20	16		4	525	294	231	41	22	19	9	2	7
香南		7	6		1	184	101	83	18	8	10	5	2	3
国分寺		26	21		5	675	353	322	47	22	25	7	4	3
計22校		403	324	1	79	10,660	5,559	5,101	795	399	396	71	23	48
2分校		3	1		1	13	6	7	10	6	4	0	0	0

イ 施設状況

(5.4.1 現在 単位：㎡)

学校名	創立年月	建物面積						プール	敷地面積
		校舎		屋内運動場		柔剣道場			
		木造	非木造	木造	非木造	木造	非木造		
桜町	S22. 5	10	7,378		1,077		350	○	18,259
紫雲	S22. 4		8,621		1,862		450	○	21,955
みねやま分校	H28. 4								
玉藻	S25. 2		8,184		2,082			○	28,883
高松第一	H21. 4		6,298		1,866		450		15,204
								(小学校と併用)	
屋島	S22. 4		6,553		1,952		350	○	17,414
協和	S28. 4		6,087		909		350	○	19,456
龍雲	S36. 4		7,898		1,072		350	○	21,402
勝賀	S37. 4		7,214		1,049		350	○	22,162
一宮	S22. 4	45	5,112		904		350	○	23,091
香東	S40. 4		7,086		1,073		350	○	21,547
下笠居	S22. 5		2,906		915		350	○	13,104
五色台分校	R 5. 4								
男木	S22. 5	349	252		686				498
								(小学校と併用)	
山田	S32. 4		8,283		1,709		712	○	21,668
太田	S57. 4		6,307		1,164		350	○	18,613
古高松	S59. 4		6,962		1,154		350	○	25,913
木太	S61. 4		6,494		1,154		350	○	27,295
塩江	S31. 9		2,504		1,026				11,214
								(小学校と併用)	
牟礼	S22. 4		7,213		1,055		545	(近隣施設を利用)	31,023
庵治	S22. 5		3,868		1,491		727	○	21,105
香川第一	S33. 4		7,214		1,914		672	○	46,884
香南	S27. 2		4,253		3,352			○	21,599
国分寺	S36. 5		7,277		1,920			○	25,093
計		404 (0.3)	133,964 (99.7)		31,386 (100.0)		7,406 (100.0)	18校	473,382

※1 () は構造別比率 (%)

※2 ○印はプール保有校

(6) 施設整備

ア 小・中学校施設天井等落下防止対策事業

東日本大震災において、多くの学校施設で、新耐震基準の施設や、耐震補強済の施設でも、天井の高い屋内運動場等の天井材が落下した事例が多くみられたことから、学校施設の安全性の確保、また、災害時の避難場所としての機能整備のため、屋内運動場等の天井、照明器具などの非構造部材の耐震化を行い、令和元年度をもって、全ての小中学校の対策を完了した。

イ 小・中学校校舎等増・改築事業

校区内の急激な都市化により、教室不足が生じている小中学校の校舎の増築及び建築後50年以上経過し老朽化が著しい学校施設の改築を行い、教育環境の向上を図るため、30年度に栗林小学校の改築、林小学校の増築、屋島中学校の屋内運動場・プール改築工事が完成した。また、令和元年度に多肥小学校の増築が完成した。

ウ 小・中学校施設老朽化対策事業

小中学校施設について、維持管理コストを抑えながら長寿命化を図り、良好な教育環境を維持するとともに、計画的かつ効率的な老朽化対策を行うため、平成28年度に策定した「高松市学校施設整備指針」に基づき、30年度から5年間の整備計画の策定と40年間の概算事業費の試算をすることを目的として、

30年5月に「高松市学校施設長寿命化計画」を策定した。令和4年度は、香南小学校校舎改築工事及び国分寺中学校の大規模改修工事に着手し、5年3月に、計画策定後の学校施設や社会情勢の変化等に対応するため、同計画を改訂するとともに、5年度から5年間の整備計画を見直した。

(7) 学校安全対策

ア 学校危機管理マニュアル

緊急時における教職員・職員の基本的対応、日常の安全確保、不審者への具体的対応を定めた「高松市学校危機管理マニュアル」を作成し、学校の安全確保に努めている。

イ 防犯監視システム整備

学校の安全確保を図るため、平成14年度から、順次小学校に防犯カメラ等を活用した防犯システムを設置し、19年度で、休校中を除く全ての小学校に防犯監視システムの導入を完了した。

ウ 緊急校外通報システム・緊急校内放送網・緊急地震速報受信機

校内で緊急事態が発生した場合、迅速に校内及び校外に事件発生を知らせる手段として、消防設備の非常ボタンを押すことにより警備会社へ通報する緊急校外通報システムと、教室内の内線電話から一斉校内放送ができる緊急校内放送網を整備しているほか、緊急地震速報が教室に直接流れる受信機を小中学校に整備し、安全確保を図っている。

(8) 高松第一高等学校

ア 施設

- (ア) 所在地 高松市桜町二丁目5番10号
- (イ) 創立年月 昭和3年4月（高松市立第一中学校）
- (ウ) 校地面積 33,940㎡
- (エ) 建物面積 19,271㎡
- (オ) 体育館 鉄骨鉄筋造 一部3階建 2,959㎡
- (カ) 第二体育館 鉄骨鉄筋造 平屋建 753㎡
- (キ) 一高会館 改築中
- (ク) プール 平成29年3月15日 撤去
- (ケ) トレーニング室棟 鉄骨鉄筋造 3階建 1,048㎡
- (コ) 自転車置場 鉄筋コンクリート造 2階建 783㎡

イ 課程学科別学級・生徒数

(5.5.1現在)

課程	学年	1学年		2学年		3学年		計	
		学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数
全日制普通科		6	240	6	238	6	235	18	713
	国際文科コース	1	40	1	43	1	39	3	122
	特別理科コース	1	40	1	42	1	33	3	115
全日制音楽科		1	22	1	24	1	27	3	73

ウ 教職員数

(5.5.1現在)

職名 課程	校長	教頭	教諭	常勤 講師	代替 常講	養護 教諭	実習 助手	養護 助教諭	時間 講師	招聘 講師	事務	技術	会計年度 嘱託	計
全日制	1	2	56	2	1	1	1	1	29	1	6	2	5	108

エ 外国語教育の推進

文部科学省が実施する、実践的な英語によるコミュニケーションの能力育成等を目指すスーパー・イングリッシュ・ランゲージ・ハイスクール（SELHi）事業の終了後も、引き続き同様の取組を行い、英語教育の充実を図っている。

オ スーパー・サイエンス・ハイスクール

将来の国際的な科学技術系人材を育成するとともに、理数教育に重点を置いて研究開発を行うことを目的に、国（文部科学省）が実施する「スーパー・サイエンス・ハイスクール（SSH）」事業について、第1期（平成22年度から5年間）と第2期（平成27年度から5年間）の指定を受けて、問題発見能力や問題解決能力を持ち、自発的に思考し研究する科学者・技術者及び国際社会で活躍できる研究者・技術者を養成するための教育課程、教材、授業展開やその指導法の研究開発に取り組んできたが、令和2年度からさらに5年間の指定を受けたことにより、引き続き事業を推進する。

カ 宿泊研修施設（セミナーハウス）

- (ア) 所在地 高松市塩江町上西甲2196番地2
- (イ) 敷地面積 5,380㎡
- (ウ) 延床面積 641.96㎡
- (エ) 構造 木造一部鉄骨造 2階建
- (オ) 事業費 1億7,902万8,000円（用地費を含む。）
- (カ) 工期 平成元年8月16日～2年3月20日

キ 音楽科教育施設（音楽科棟）

- (ア) 構造 鉄筋コンクリート造 4階建一部塔屋
- (イ) 延床面積 2,329㎡
- (ウ) 建築面積 996㎡
- (エ) 内容 1階 職員室、資料室、生徒相談室、レッスン室10室、重唱・重奏室兼ソルフェージュ室、講義室兼ソルフェージュ室
2階 ホール140席、レッスン室6室、講義室兼ソルフェージュ室
3階 練習室7室、レッスン室、HR教室、準備室
4階 練習室8室、合唱・合奏室
- (オ) 事業費 5億3,997万円
- (カ) 工期 平成7年10月～8年9月

ク 校舎等の改築

学校校舎等については、建設後、相当の年数が経過し老朽化が進行していることから、平成26年度に校舎改築基本構想を策定し、28年度には、改築実施設計業務に着手したほか、プール棟解体撤去工事を実施し、29年度に改築実施設計の策定を完了した。令和3年7月に新校舎棟が完成・引っ越しした後、新体育館棟の建設に着手しており、5年度に全ての改築事業を完了する予定としている。

(9) 特別支援教育

ア 特別支援教育支援員

様々な障害がある児童生徒に対して、その障害特性に応じた適切な支援を行うため、平成19年9月から、小中学校に特別支援教育支援員を配置し、学校生活上の介助や支援を行った。

令和3年度は65人を配置した（小学校41校、中学校20校）。4年度から特別支援教育支援員、特別支援教育サポーター、ハートアドバイザーを統合し、学校生活支援員として配置している。

イ 特別支援教育サポーター

小中学校に、多様な経歴を有する社会人を教員補助者として受け入れ、発達障害のある児童生徒の学校生活上の介助や学習活動上の支援を行った。

令和3年度は44人を配置した（小学校28校、中学生16校）。4年度から特別支援教育支援員、特別支援教育サポーター、ハートアドバイザーを統合し、学校生活支援員として配置している。

ウ 学校生活支援員

令和4年度から特別支援教育支援員、特別支援教育サポーター、ハートアドバイザーを統合し、小中学校に学校生活支援員として150名、令和5年度は155名を配置している。

(10) 少人数学級推進事業

平成20年度から、進路指導や生徒指導の充実により、安定した学校生活の推進を図るため、学校規模や施設状況など一定の条件を満たす学校において、原則、小学校6年生を対象とし、本市独自の教員採用による少人数学級編制を行い、個に応じた分かる授業を展開し、確かな学力を育ててきた。

22年度からは、対象を5・6年とし、令和3年度は7校で実施した。

4年度から、県において小学校全学年と中学校全学年で35人学級を実施しているため、少人数学級編制のための市費講師配置は行っていない。

(11) スクールソーシャルワーカー

社会福祉等の専門的な知識や技術を用い、児童生徒が置かれた、様々な環境に働きかけるほか、関係機関等のネットワークを活用し、問題を抱える児童生徒について、対応策を立て、問題解決を図る。

(12) スクールカウンセラー

いじめや不登校等児童生徒の問題行動等の対応に当たっては、学校におけるカウンセリング等の機能の充実を図ることが重要な課題となっていることから、国・県の事業であるスクールカウンセラーの学校への派遣を行い、問題行動等の解決に資する。

平成21年度からは国のスクールカウンセラー配置事業と併せて、全ての小中学校にスクールカウンセラーが配置されている。

(13) 学校運営協議会

地域の住民及び保護者等の学校運営への参画並びに地域住民等による学校運営への支援及び協力を促進することにより、学校と地域住民等との信頼関係を深め、一体となって学校運営の改善や児童生徒の健全育成に取り組むため、学校運営及び当該運営への必要な支援に関して協議する機関で、高松市立小中学校に設置している。

(14) いじめ対策

いじめ問題は、学校・家庭・地域社会が総合的に取り組むべき緊急の課題であると認識し、学校等における取組への支援を行う。

[いじめの認知件数]

(単位：件)

年度	30	元	2	3	4
小学校	565	974	995	945	1,030
中学校	449	508	463	553	632

ア いじめ防止基本方針

平成27年4月に、いじめ防止対策推進法の規定に基づいて「高松市いじめ防止基本方針」を策定した。本方針により、児童生徒をいじめの被害者にも加害者にもさせないよう、市教委・学校・地域住民・家庭その他の関係者の連携の下、いじめの防止等のための対策を推進する（令和5年3月一部改訂）。

なお、各小中学校及び高松第一高等学校において策定されている学校いじめ防止基本方針を、本基本方針に則して見直しを行うこととしている。

イ 「高松市児童生徒問題行動等対応マニュアル」の活用

いじめ問題の未然防止及び早期発見・早期対応のため、対応する際の指針となるマニュアルを活用する。

ウ いじめ問題に関する研修会の実施

「高松市児童生徒問題行動等対応マニュアル」を活用し、初任者研修・経年研修等がいじめ問題への対応についての研修を実施する。

エ 学校への支援

各学校を訪問し、いじめの実態等の把握に努めるとともに、学校の取組への指導・援助に努める。

オ いじめ専用電話の設置及び来庁相談

月～金曜日（休日、12/29～1/3を除く）の8時30分～19時の間、いじめ相談専門員等が総合教育センターで電話による相談を受け、必要に応じて当該学校と連携し対応する。また、来庁者については、学校教育課、総合教育センターで、いじめ相談窓口を設置して対応する。

カ 関係機関との連携

関係機関の役割と業務を理解した上で、いじめ防止等に向けて、連携を図る。

(15) 院内学級設置

平成8年度に開設した亀阜小学校及び紫雲中学校の院内学級（県立中央病院及び高松赤十字病院内にそれぞれ設置）の充実を図る。

(16) 日本語教育推進事業

外国から高松市立小中学校に編入学した帰国児童生徒・外国人児童生徒に対し、日本語と当該外国語が話せる指導者を在籍校に派遣し、語学指導、生活適応指導等を行うなどして、学校生活への円滑な適応を図る。

(17) 英語指導助手派遣事業

各学校に外国語指導助手(ALT)を派遣することにより、中学校英語教育及び小学校外国語活動の充実を図るとともに、国際理解教育の推進を図る。また、小学1年生から実施する英語教育において、学級担任を補助する英語指導補助員を全市立小学校に配置する。これらにより、児童生徒の英語教育に対する興味を喚起し、コミュニケーション能力の育成を重視した授業を展開する。

(18) 高松市連合児童生徒会

高松市連合児童生徒会を通して、高松市立小中学校及び高松第一高等学校の児童生徒の代表が、社会の一員として主体的に学校や地域をよりよくするための具体的な取組についての情報交換や意見交換などを行い、これらの取組を通じ、自分の学校や地域、高松市を好きになって誇りを持ち、よりよい社会の形成に参画していこうとする意欲や態度を育む。

(19) 小中一貫・連携教育の推進

高松第一学園において実施している、小中一貫教育の成果を踏まえた小中連携教育を推進している。小中連携教育では、各学校区の実情に応じて、「9年間を見通した系統的な教育課程」「共通の視点で取り組む豊かな交流活動」「小中学校の教職員の意識改革」という3つの視点の具現化を図る取組を推進する。

(20) 児童生徒問題行動等への対策

生徒指導の充実を図るため作成している「高松市児童生徒問題行動等対応マニュアル」を活用し、いじめ・暴力行為等の問題行動の未然防止と解消に努める。

(21) 児童生徒指導推進事業

小中学校の生徒指導の充実を図るため、「学校生活支援員」を配置する。また、生徒指導の充実を図るため、社会福祉等の専門的な知識や技術を有するスクールソーシャルワーカーを中学校に配置し、関係機関等のネットワークを活用し、暴力行為などの問題行動等の未然防止と解消を図る。

(22) 学校図書館

ア 学校図書館用図書整備

「学校図書館図書標準」を達成するため、順次、計画的に小中学校の学校図書館用図書を整備し、その充実を図っている。

(4年度)

区分	項目	購入冊数(冊)	平均単価(円)	1人当たりの購入冊数(冊)	事業費(円)
小学校		11,389	1,570	0.52	17,878,663
中学校		7,545	1,424	0.69	10,747,358

イ 学校図書館活性化推進

学校図書館の計画的利用と機能の活用に資するため、学校図書館指導員を小中学校に配置する。令和5年度は60人を配置している。

(23) 奨学制度

ア 奨学金支給制度

成績優秀かつ向学心の盛んな生徒で、家庭の経済的理由のため高等学校等への修学が困難な者に対して、奨学金を支給することにより修学の機会を与え、有為な人材を育成することを目的として、高松市奨学金支給制度を設けている。また令和3年度は、コロナ禍における修学支援として、臨時募集を行った。

支給状況

(単位：人)

区分	年度	1人当たり支給月額	30	元	2	3	4
高松市奨学金		9,000円	230	218	195	238	252

イ 高等学校等入学準備金貸付制度

高等学校等に入学を希望する者の保護者で、入学準備金の調達が困難な者に対し、入学準備金を貸し付けることにより、ひとしく教育を受ける機会を与える。

(ア) 貸付限度額 国・公立学校100,000円以内(無利息) 私立学校250,000円以内(無利息)

(イ) 返還方法 6カ月据置きの後、国・公立学校25カ月以内 私立学校50カ月以内の割賦弁済

(ウ) 貸付状況

(単位：人)

区分	年度	30	元	2	3	4
申請者数		16	11	10	13	16
貸付者数		16	9	10	12	15

(24) 保護者負担軽減対策

義務教育課程等における保護者負担の軽減を図るため、単独事業として次の事業を実施している。

ア 児童生徒副読本支給事業

(4年度)

項目 区分	支給学年	品名	人数	単価(円)	事業費(円)
小学校	1~6	道徳読物	11,102	252	2,797,704
	3~4	高松の今と昔	3,782	890	3,365,980

イ 大学等教育資金融資制度利用者利子補給制度

金融機関から教育資金の融資を受けた保護者の経済的な負担を軽減するために、融資を受けた入学資金に係る約定利子(利子の年間支払額)のうち年利1%相当額(限度額2万円)を一定期間利子補給する。

利子補給状況

年度 区分	30	元	2	3	4
人数(人)	7	7	5	2	2
利子補給額(円)	107,473	99,059	69,300	23,323	40,000

5 保健体育

(1) 学校体育

(4年度)

事業名	参加人数(人)
第13回 高松地区中学校総合体育大会	3,701
第58回 高松市小学校陸上記録会「代替の取組」	582
第13回 高松地区中学校新人体育大会	2,846
第13回 高松地区中学校駅伝競走大会	160

(2) 学校保健

(4年度)

事業名	参加人数等
児童生徒健康診断(小中学校・高等学校全員)	33,711人
児童・生徒心臓検診(小学校1・4年生、中学校1・2年生、高等学校1年生)	14,515人
児童・生徒尿検査(小中学校・高等学校全員)	34,073人
小児生活習慣病予防検診(全小学校4年生、全中学校1年生)	3,305人
就学時健康診断	3,547人
教職員健康診断	2,254人
よい歯の児童・生徒審査会	中止
高松市健康教育研究大会	83人
学校等プール水質検査	65校
学校等飲料水水質検査	60校
教職員ストレスチェック	2,148人
簡易専用水道管理状況調査	54校
日本スポーツ振興センター医療費等給付	4,191件
要保護、準要保護児童・生徒援助費補助金(医療費)	5人 20,640円

(3) 学校給食

ア 完全給食実施状況

方式	学校数 (校)	児童 生徒数 (人)	給食費 (円)						年間平均 実施回数 (回)	調理員数 (人)
			1食当たり			月額				
			低学年	中学年	高学年	低学年	中学年	高学年		
単独校	小学校 16	8,066	249	266	282	4,233	4,522	4,794	188	48(47)
	中学校 1	672	304			4,864			168	
共同 調理場	小学校 31	13,876	249	266	282	4,233	4,522	4,794	188	77(111)
	中学校 21	10,256	304			4,864			168	
合計	小学校 47	21,942								125(158)
	中学校 22	10,928								

※1 学校数、児童生徒数は、令和4年5月1日現在

※2 給食費は、令和4年4月1日現在

※3 給食費月額は、月の実施回数に応じて徴収しており、本表では17回分（中学校16回分）で計算。

※4 調理員数は、令和4年4月1日現在（ ）は会計年度任用職員数

イ 事業内容

事業名	内容
学校給食会補助	28,264千円
学校給食従事者研修会	12回 延べ327人
出前食育(幼稚園)	2回
学校給食研究会	会議2回、食育イラストデータ作成
学校給食調理場衛生管理状況調査	34か所

ウ 給食共同調理場施設

(4.4.1現在)

施設名	所在地	開設年月	職員数(人)	建物面積(m ²)
朝日新町	朝日新町26-25	H20年 9月	74	3,236
六条町	六条町700	R 2年 4月	7	3,308
鶴尾	松並町636-1	R 4年 4月	7	273
太田南	太田下町1823-1	H 4年 1月	13	283
木太北部	木太町2613	H 3年 1月	12	301
古高松	高松町398	H 3年 1月	11	283
屋島	屋島西町1205-1	H 2年 1月	10	283
香西	香西南町703-1	H 4年 1月	11	283
一宮	一宮町672-1	H 4年 1月	11	263
円座	円座町1630-2	H 3年 1月	12	251
下笠居	生島町345	H 4年 1月	8	226
山田	川島東町1254	S41年 9月	20	422
塩江	塩江町安原上231	S38年 4月	5	276
牟礼	牟礼町1576-1	S51年 4月	19	415
庵治	庵治町782-2	S56年 3月	6	300
香川	香川町浅野1283-3	S55年 3月	22	1,086
香南	香南町横井800-1	S41年 3月	10	357

※ 職員数には、所長・副所長・事務職員・調理員を含む。

エ 小児生活習慣病の予防

本市の学校給食では、小児生活習慣病予防検診の結果を踏まえ、味つけは薄味とし、食物繊維の摂取量を増やすため、御飯は麦御飯を基本とし、食物繊維の豊富な野菜や豆類、海藻類等を多く献立に取り入れている。

また、現代の子供たちになじみの薄い豆類や乾物等の料理に親しむ機会をつくり、家庭への啓発を図っている。

オ 地産地消の推進

学校給食での地場産物の活用は、児童生徒が地域の文化や産業への理解を深めるなど、教育的な意義が高いことから、できるだけ香川県産食材を使用することを基本に、献立作成や食材選定を行うなど地産地消の推進に取り組んでいる。

米は100%県産米を使用し、パンについても、県産小麦を配合した全粒粉パンや県産米粉を配合した米粉パンを導入している。

生鮮野菜・果物については、長期的・計画的な調達によって、地場産農産物を安定的に確保するため、高松市中央卸売市場青果学校給食部、香川県農協、高松市学校給食会、栄養教諭、調理員、市農林水産課、市教委の各代表による「高松市地場産農産物活用推進検討会」を毎年開催し、生産者・流通業者と連携し、地産地消の推進に努めている。

また、1月の学校給食週間を中心に、しっぽくうどん、あん餅雑煮、しょうゆ豆などの郷土料理や、食べて菜やまんばなど、香川県独自の食材を使用した献立を実施している。

カ 学校教育における食育推進事業

高松市朝日新町学校給食センターを食育の拠点とし、小中学生対象に調理場の見学会や料理教室、収穫体験などの食育関連行事を開催している。

キ 高松市朝日新町学校給食センター

市内中心部の小中学校に、安全・安心でおいしい給食を提供するため、最新の設備機器を備え、本市で初めての完全ドライ方式の施設であるとともに、市全体の食育の拠点としての機能をあわせ持つ高松市朝日新町学校給食センターが、平成20年7月に完成し、同年9月から松島小学校(現:高松第一学園)、光洋・城内中学校(現:高松第一学園)、桜町中学校の4校へ給食の供給を開始した。

21年度4月から新たに4校、9月からはさらに3校を加え、段階的に対象校を拡大し、22年4月にはさらに3校を加え完全開業した。

22年度からは、小中学校の統廃合があり、小学校5校及び中学校4校の計9校、26年度からは、男木小中学校が再開し、小学校6校及び中学校5校の計11校に給食を提供している。

所在地	高松市朝日新町26-25
敷地面積	4,034.00㎡
建築面積	延べ床面積 3,236.16㎡(駐輪場等含む)
	1階 2,323.21㎡(検収室・調理室・プラットフォーム等)
	2階 878.03㎡(事務室・研修室・実習室等)
	R階 34.92㎡

ク 高松市六条町学校給食センター

学校給食の調理場は老朽化が進んでおり、約8割が30年以上経過している状況であること、食育推進などさまざまな課題に対応する必要があることなどから、平成25年1月に「高松市学校給食調理場整備指針」を策定した。その中で、児童生徒数の増加に対応しきれなくなっている調理場、老朽化が深刻な

調理場から優先的に整備していくことが定められた。これを受けて、川添共同調理場の老朽化、林小学校と多肥小学校の児童数の増加及び協和中学校と龍雲中学校の生徒数の増加に対応するため、この5校を対象として、センター方式による給食センターを整備することとし、28年度に基本設計、29年度に用地購入、地質調査、埋蔵文化財発掘調査及び造成設計等、30年度に建築実施設計及び造成工事等が完成、建築工事等に着手後、令和2年3月に高松市六条町学校給食センターが完成し、同年4月から5校に給食を提供している。

なお、同センターの調理業務及び洗浄業務は、民間委託方式を採用している。

所在地 高松市六条町700

敷地面積 6,587.66㎡

建築面積 延べ床面積 3,307.56㎡

1階 2,767.32㎡ (検収室・調理室・プラットフォーム等)

2階 483.27㎡ (事務室・休憩室・研修室等)

その他面積 56.97㎡ (駐輪場等)

ケ 学校給食調理場整備事業

学校給食調理場の老朽化等に対応するため、「高松市学校給食調理場整備指針」及び「高松市学校施設長寿命化計画」に基づき、本市の学校給食調理場34施設について、施設の老朽度や緊急性、今後の児童生徒数の推移などを踏まえながら、各調理場の統合を含め、具体的な整備内容等を定めた「高松市学校給食調理場整備計画」を令和3年3月に策定した。本計画により、学校給食調理場の整備を推進し、その他関連計画との連携、整合を図ることとしており、令和4年度から、朝日新町学校給食センターの外壁改修や、老朽化している調理機器の更新等を進めている。

5年度は、香南学校給食共同調理場及び香川学校給食共同調理場の統合整備に併せ、中部エリアの一部（一宮小・中学校）及び香東エリアを含めたエリア（以下「南部エリア」という。）の南部エリア学校給食共同調理場（仮称）の整備に向け、整備基本計画の策定及び民間活力（PPP/PFI）の導入に向けた調査を行う予定である。

また、牟礼学校給食共同調理場及び庵治学校給食共同調理場の統合整備に併せ、東部エリアを含めた統合整備については、建設候補地の選定を行う予定である。

コ 学校給食費公会計化事業

学校給食費は、学校給食法第11条第2項の規定に基づき、学校給食を受ける児童又は生徒の保護者が負担することとなっており、令和4年度までの本市の学校給食費は、小中学校で口座振替または現金で徴収し、（公財）高松市学校給食会へ支払いを行う私会計方式となっていた。

このような中、文部科学省が元年7月に策定した学校給食費徴収・管理に関するガイドラインでは、学校給食費の徴収・管理に係る教員の業務負担を軽減するために、学校給食費を地方公共団体の会計に組み入れる公会計制度を採用するとともに、徴収・管理業務を地方公共団体が自らの業務として行うことが適切と示された。

そのため、本市における、学校給食費の徴収・管理業務の透明性の向上、教員の負担軽減、保護者の利便性向上を図るため、5年4月から学校給食費の公会計方式に移行した。

6 生涯学習

本市のまちづくりの目標の1つである「心豊かで未来を築く人を育むまち」を実現するため、心豊かな生活のための場と人づくりの一環として、次のとおり生涯学習を推進する。

(1) 生涯学習の目標

市民一人一人が、生涯の各時期に直面する新しい課題に対処できるよう学習の機会を提供し、人間性・社会性の向上を図り、生きがいのある市民生活を確保することを目指す。

ア 生涯学習社会の実現を図る。

イ 子供の健全育成を図る。

ウ 成人教育、青年教育、家庭教育の推進を図る。

エ 社会教育関係団体の育成と指導者の養成を図る。

オ 市民の生涯学習の場である社会教育施設の整備を図る。

(2) 社会教育委員

社会教育を総合的・効果的に推進するとともに、社会教育に関する課題等に適切に対応するため、社会教育委員会議を開催する。

(3) 子ども読書活動推進計画

子供の読書離れが指摘される中、子供の読書活動を総合的かつ効果的に推進するため、平成20年度に「新高松市子ども読書活動推進計画」を策定し、施策事業を推進してきたが、25年度からは、中央図書館が中心となり、計画を改訂するとともに事業を推進しており、令和元年度には、第5次高松市子ども読書活動推進計画を策定した。

(4) 生涯学習事業

学習の主体である市民が、自主的に考え、判断し、行動していけるような学習の場や機会を提供するため、次の事業を実施する。

ア 生涯学習の推進

(ア) 生涯学習啓発事業

(イ) 生涯学習推進体制整備事業 生涯学習推進本部会の開催

イ 子供の健全育成

未来を託する子供の健やかな成長は、全市民共通の願いであり、地域ぐるみ、市民ぐるみで子供の健全な成長を促進するため、子ども会活動を中心とした、子供の健全育成活動を推進する。

(ア) 子ども会活動の充実発展

市内には397（令和4年度）の子ども会が結成され、会員は15,170人（小学校）で、7割程度の児童が参加している。また、子ども会を育成するため、高松市子ども会育成連絡協議会が結成され活発に活動している。今後、一層、子ども会の活動を充実・発展させるとともに、加入率の向上を図るため、子ども会育成会指導者講習会や子ども会リーダー研修会等を実施するほか、子ども会加入ちらしなど、関係資料の配布等を行う。

(イ) 子ども会フットベースボール大会

子供の健康増進を図るとともに、友情・団結等を培うため、校区対抗子ども会フットベースボール大会を実施する。

(ウ) 新春子どもフェスティバル

新春に、かるたとり大会や相撲大会、ドッジボール大会等の行事を開催し、親子の人間関係や友達との友情を育て、健康で明るい子供の成長と子ども会活動の発展を図る。

(エ) 地域活動促進事業（少年教育指導者派遣事業）

地域における指導者の育成と子供を対象とした活動の充実・拡大を促進し、地域と子供の結びつきを深めるため、研修会や事業などに専門的な指導、助言を行う指導員を派遣する。

(オ) TAKAMATSUこどもサミット

子供たちの健全育成を図るため、異なる校区の子供たち等が交流し、研究発表や意見交換等を行う「TAKAMATSUこどもサミット」を開催する。

(カ) 子どもを中心にした地域交流事業

子ども会やPTAなどの各種団体の構成された実行委員会等が実施する、子供やその保護者、地域の大人が交流する事業に助成し、地域や家庭の教育力向上を図る。

(キ) 地域学校協働活動

幅広い地域住民の参画を得て、地域全体で子供たちの学びや成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」を目指して、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働して行う「地域学校協働活動」の積極的な推進を図る。

ウ 青年教育の推進

青年が自己の進むべき方向と目標を定めて希望を持ち、健全な生活を営むため、積極的に自己を啓発し、生き生きと活躍できるよう支援する。

(ア) 知的障がい者青年教室（愛称「スキップクラブ」）

知的障害のある青年が、集団活動を通じて、仲間との連帯の輪を広め、人と触れ合う喜びを築いていくとともに、社会人としての知識・技能の習得を図るために開設している。また、市民ボランティアが、教室を通じて知的障害者への理解を深め、知的障害者への支援について学ぶ場としても活用している。

開設回数 年8回

(イ) 二十歳のつどい（令和3年度までは成人式として実施）

大人になったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い、励ますために、記念式典を挙行する。また、二十歳のつどいの企画・運営は、公募の「二十歳のつどい運営スタッフ」が行う。

a 期 日 令和5年1月8日

b 出席者数（令和4年度） 新成人 2,664人

c 出席率（令和4年度） 59.2%

d 举行場所 レクザムホール

(ウ) 青年団体の育成

高松市青年連絡協議会に対して運営補助を行い、青年相互の連携や青年活動の振興を図る。

エ 成人教育の推進

(ア) 家庭教育応援講座

家庭での教育力の向上を図るため、子育てや子供との触れ合い方について、保護者を対象とする講演や、親子参加型のワークショップ形式等の家庭教育応援講座を開催する。

(イ) 家庭教育啓発事業

子供の生活リズムの向上を目指し、「早寝早起き朝ごはん」を啓発する家庭教育リーフレットを配布するとともに、家庭教育や子育てに役立つ情報等を提供する。

また、家庭教育コラムの掲載や家庭教育についての動画配信を行うことにより、時間や場所を問わず、保護者が学ぶ機会を提供する。

(ウ) 小・中学校PTA等の育成

学校・家庭・地域社会の連携によって、子供たちの健全育成を図るため、PTA活動を促進する。

オ 学び直しの支援

義務教育を終了しないまま学齢期を経過した人などを対象に、生涯学習の一環として、夜間教室を開室し、学び直しを支援する。

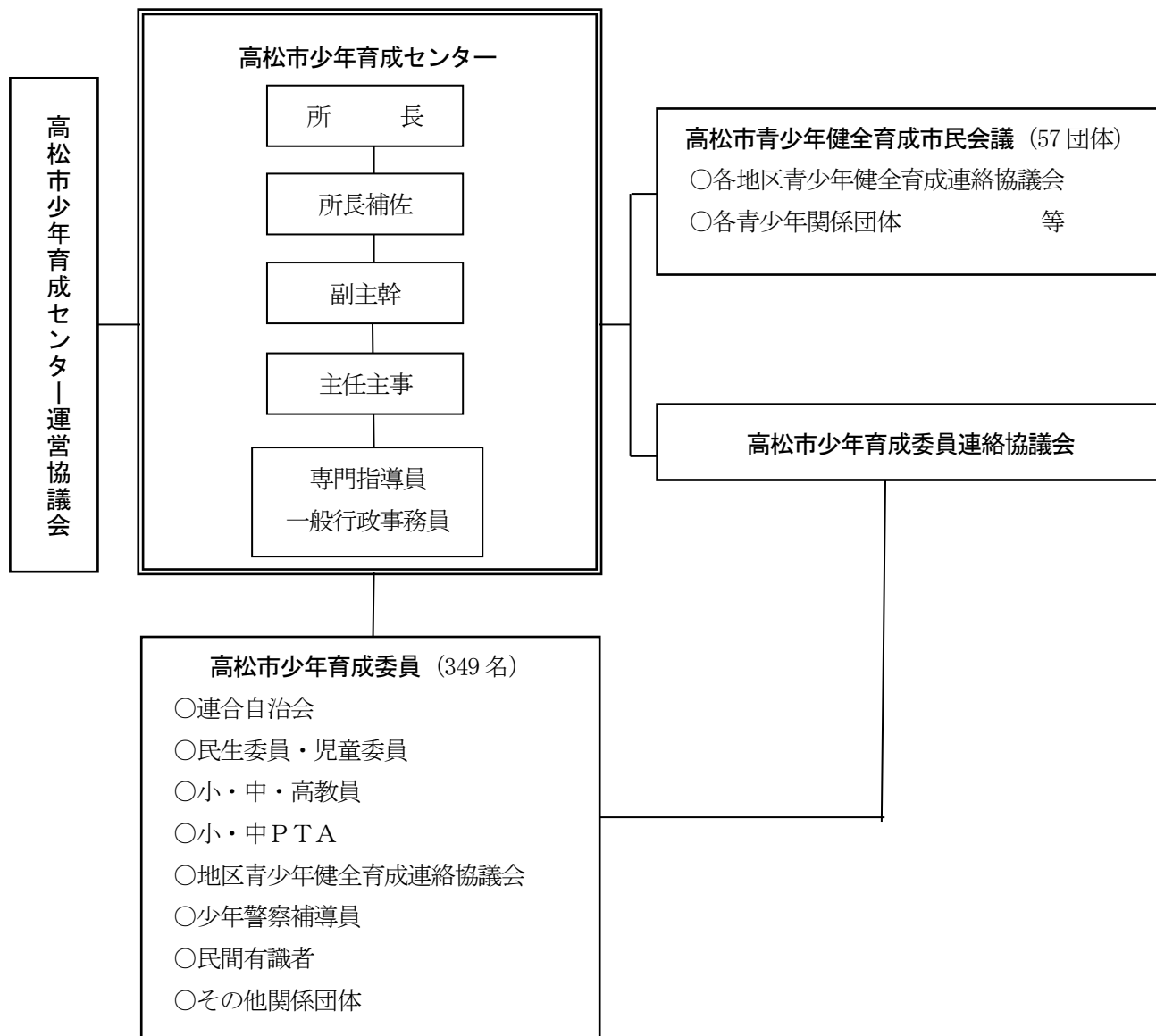
カ ふれあい創作館

平成18年1月10日の旧香川町との市町合併に伴う継承後、市民に陶芸活動その他の生涯学習に資するための諸活動、集会、レクリエーション等の場を提供し、市民福祉の増進に寄与するための施設として維持管理に努めている。 (5.4.1現在)

施設名	構造	延床面積 (㎡)	敷地面積 (㎡)	設置年	所在地
ふれあい創作館	木造	338.5	1,043.32	H8改修	香川町川内原2146番地1

7 少年育成センター

- (1) 名称及び所在地 高松市少年育成センター 高松市番町一丁目8番15号(市庁舎10階)
 (2) 運営機構



(3) 令和5年度の重点施策

少年非行の早期発見・早期指導を図るため、補導、相談、環境浄化、広報啓発等の活動を行うとともに、高松市青少年健全育成市民会議等と連携し、地域で子供を見守り育てる活動を推進する。

また、近年、本市においても、インターネット利用の低年齢化が進みトラブルが多発していることや、不審者に関する情報も年々増加していることから、課題解決に向けて、学校・地域・警察・大学関係者等の関係機関、団体と連携・協力して次に掲げる活動を推進し、子供の安全対策に取り組む。

ア 補導活動の強化による非行未然防止

イ 相談活動の充実による子供支援

ウ 連携活動の実践による安全対策・環境づくり

(ア) 環境浄化活動 (イ) 広報啓発活動 (ウ) 関係機関・団体との連携

エ 子供の安全確保活動

(ア) 不審者情報の提供 (イ) 下校時等の巡回活動

オ 学生防犯ボランティア団体と地域の連携の在り方を検討

学生防犯ボランティア団体と、地域の見守り活動や巡視活動をしている市民会議や育連協の地域団体とをつないで、地域の方にも持続可能な見守り活動、巡視活動の在り方を考えていただくとともに、協働できる活動の提案を行う。

カ 万引き防止活動

7月の「青少年の非行・被害防止全国強調月間」に併せ、万引き防止啓発用のぼりを活用した店頭での啓発用品の配布

キ 情報モラル教育推進事業

インターネットを利用し始める小学校3・4年生を対象に出前授業を実施し、インターネットの危険性についての理解を深めるとともに、保護者啓発パンフレットを配布し、家庭でのルールづくりを促すことで、インターネット利用に係るトラブルの未然防止を図る。

また、令和2年度からは、インターネット利用の低年齢化に対応すべく、未就学児の保護者を対象としたインターネット利用についての講話をこども園・幼稚園等で実施し、保護者への啓発を図っている。

また、学生サイバー防犯ボランティア団体とインターネットセキュリティ教室の開催について連携し、教材開発や授業改善についてより一層の連携強化を図り、成果を情報モラル出前授業の3年生版の教材開発に生かす。

ク 「スマート・メディア」事業

市立の小・中学生を対象に、各校・各家庭の実態に応じて、積極的な情報機器の活用を前提として、情報機器（スマートフォン・タブレット・ゲーム機など）を賢く（スマートに）利用・活用するために、「スマート・メディアデー（ウィーク）」を設定し、生活習慣の見直しや家族の時間の確保に努め、ネット依存の防止や自己管理能力の育成とともに温かい家庭づくりにつなげる。

(4) 令和4年度活動状況

ア 補導活動

(ア) 補導回数 延べ 1,606回（令和3年度 1,270回）

(イ) 補導従事者数 延べ 4,112人（令和3年度 3,312人）

(ウ) 高松市少年育成委員補導・高松市少年育成センター補導集計

()内は3年度

学職 行為	就学前	小学生	中学生	高校生	大学生	有職	無職	不明	合計
道交法違反	12 (0)	3 (22)	17 (17)	10 (32)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (2)	42 (73)
窃盗	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
喫煙	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (1)	0 (0)	0 (2)
危険行為	0 (0)	59 (12)	0 (4)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	10 (0)	3 (3)	73 (19)
暴走行為	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
不健全娯楽	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
怠学怠業	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
校則違反	0 (0)	1 (0)	19 (37)	4 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	24 (37)
たむろ	0 (0)	0 (0)	3 (0)	40 (4)	0 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	43 (6)
帰宅促し	0 (0)	46 (27)	32 (23)	181 (46)	4 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	263 (96)
迷惑行為	0 (0)	34 (198)	0 (0)	33 (5)	0 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	67 (205)
その他	0 (0)	1 (3)	5 (5)	6 (9)	0 (0)	0 (0)	4 (0)	0 (0)	16 (17)
合計	12 (0)	144 (262)	76 (86)	275 (96)	4 (4)	0 (1)	14 (1)	3 (5)	528 (455)

イ 相談活動 (学職別少年相談受理状況)

(4年度 単位:人)

学職別 対象者等	児童・生徒					有職・無職少年、 一般人等	合計
	就学前	小学生	中学生	高校生	その他学生		
相談対象者	1	8	9	2	0	4	24
相談者	両親	父	母	祖父母	その他	本人	24
	0	1	8	2	1	12	

ウ 通報関係 (通報に関する集計)

()内は3年度 (単位:件)

内容	校種	小学校	中学校	高等学校	その他	合計
		不審者	43 (46)	37 (20)	4 (15)	1 (1)
その他	暴行傷害、学校侵入、その他	5 (5)	1 (1)	2 (1)	54 (50)	62 (57)
合計		48 (51)	38 (21)	6 (16)	55 (51)	147 (139)

エ 広報啓発活動

少年の非行防止と健全育成について市民の意識の高揚を図り、理解と協力を得るため、機関紙「はぐくみ」のホームページへの掲載、健全育成作品の展示及び懸垂幕の掲示を通して、啓発を実施した。

オ 環境浄化活動

(ア) 白ポスト運動

悪書追放運動の一環として、市内の13か所に配置した白ポストによる凶書の回収を実施した。

回収内容 (4年度 単位：点)

有害図書	不用図書	有害DVD等	その他	合計
559	158	2,339	224	3,280

(イ) 環境調査

大型ゲームセンターの設置状況、たまり場や危険箇所等の情報を関係機関や団体と協力しながら調査した。

カ 関係機関・団体との協力連携

関係機関・団体との連絡調整・連携活動を展開し、各センター間のより緊密な連絡提携を図るため、香川県内の少年育成センター連絡協議会等に参加した。

キ こどもスマイルテレホン

児童・生徒が悩み始めた時期の初期相談として、保護者・子供が気軽に何でも相談ができるよう、平成5年11月1日から、子供に関する相談電話「こどもスマイルテレホン」を開設している。夏季休業前に子供向けの電話相談カードを配付し、相談電話の周知に努めた。相談電話を含む令和4年度の受理件数は24件であった。また、相談内容別では、不登校が4件と多く、友人関係、子育てなどの相談も寄せられた。

ク 子どもの安全確保活動

(ア) 子ども安全パトロール

青色回転灯を装備した広報車3台による安全パトロールを実施し、子供の安全確保に努めた。

また、令和3年度に高松第一高等学校放送部へ依頼して刷新した広報アナウンスを、育成センター広報車である青色防犯パトロールカーで放送するほか、地域にも貸し出すことで、下校時等の安全パトロールの一層の充実を図る。

(イ) 不審者情報提供

平成17年5月2日から、不審者情報メール配信を開始し、地域・校区で子供を見守り育てる活動に当たる関係団体や関係機関を対象に配信先の拡大を図り、情報の共有化を推進している。

また、18年11月13日からは、高松市PTA連絡協議会の不審者情報メール配信システムとも連携し、登録する保護者にも直接メール配信をしている。

さらに、学校安全ボランティアなどの子供の見守り関係者への不審者情報提供に努めた。

28年4月からは、より多くの市民に不審者情報を提供することで、不審者事案に対する危機意識の高揚を図るとともに、被害防止を図るため、高松市ホームページ「もっと高松」や少年育成センターホームページに不審者情報を掲載している。

(ウ) スクールガード・リーダー

市内の小学校及びこども園・幼稚園へ防犯の専門家である警察官OBをスクールガード・リーダーとして派遣し、登下校時の定期的な巡回や警備のポイント等の指導を行い、子供の安全確保に努めた。

(5) 審議会・協議会

名称	定数	任期	選出区分	設置根拠
高松市 少年育成センター 運営協議会	15人 以内	2年	① 学識経験者 ② 教育・児童福祉・警察等の関係行政機関の職員 ③ 少年の保護育成活動を行う団体の代表者 ④ 市長が必要と認める者	高松市少年育成センター条例

8 生涯学習センター

生涯学習に係る機会の総合的かつ効果的な提供を促進し、市民の生涯学習の振興を目的とする施設である。

(1) センター整備の経過

平成7年11月～	高松市生涯学習推進本部において高松市生涯学習中核施設の整備について検討
8年1月	高松市生涯学習中核施設調査研究会設置
9年2月	推進本部において「生涯学習中核施設整備の考え方」を取りまとめ、市長に報告
5月	生涯学習及び生涯学習中核施設に関する市民意識アンケート調査の実施
8月	高松市生涯学習推進協議会設置
10年5月	生涯学習中核施設整備に伴う利用事業等調査の実施
11年2月	実施設計案の策定
12年3月	生涯学習中核施設整備に係る不動産売買契約を再開発組合と締結
14年5月	開館

(2) 施設の概要

ア 所在地	高松市片原町11番地1（むうぶ片原町ビル内）		
イ 建築面積	1,560.31㎡		
ウ 延床面積	3,186.24㎡		
エ 構造規模	鉄骨鉄筋コンクリート造13階建ての1階から4階までの各階の一部		
オ 総事業費	土地相当額	7億9,035万6,000円	建物相当額 16億1,405万3,700円
カ 各施設の規模と用途			

施設名	面積	定員	主な用途
多目的ホール	301㎡	220人	会議・講演・イベント・軽スポーツ等
大研修室	224㎡	90人	会議・講演・研修等
小研修室	84㎡	42人	会議・講演・研修等
和室	18畳	24人	茶華道・会議等
OA実習室	91㎡	20人	OA実習
実習室	90㎡	32人	七宝焼・絵画・パッチワーク等
音楽室	90㎡	16人	音楽練習・録音
視聴覚室	84㎡	42人	視聴覚学習等
市民ギャラリー	66㎡	—	展示用

(3) 施設の使用状況

年度	30	元	2	3	4
使用人数（人）	34,618	37,547	16,202	15,361	26,229

(4) 事業概要

ア 生涯学習カレッジ

(ア) 一般講座

少子高齢化や情報化、環境問題などの現代的課題を中心に、個人生活に役立つ講座や社会生活に役立つ講座、施設の設備・機能を利用して楽しく学べる講座を開催する。

(イ) 専門講座（大学公開講座）

大学等と連携して、情報化や社会経済の進展に伴う新しい知識の習得を図るほか、より高度な学習機会を提供することを目的として、専門的な学習講座を開催する。

イ 生涯学習推進事業

(ア) まなびCAN・子ども教室事業

小中学生を対象とした講座をボランティアで開催する講師を公募し、生涯学習センターの施設を有効に活用して講座を開催する。

(イ) センター利用促進事業

生涯学習センターに親しんでもらうため、市民の参加しやすい講座や映画上映会等を開催する。

(ウ) 商店街との連携事業

中心市街地の活性化を図るため、生涯学習の分野における商店街の持つノウハウを学習する講座を開催する。

(エ) 学習成果発表の場事業

市民や市民グループが、これまで培ってきた知識や技術の成果を生涯学習の分野で役立ててもらうため、学習成果の発表の場を提供する。

(オ) 展示事業（市民ギャラリー・エントランスホール活用事業）

市民から公募した作品等を公開展示するほか、コミュニティセンターでの各種講座・同好会活動における学習の成果（作品）の発表の場を提供する。

(カ) 他団体との共催事業

関係機関等と連携した講座を開催し、その活動の活性化を図るとともに、生涯学習の総合的かつ効果的な推進に努める。

(キ) 企業等との連携事業（まなびCAN・CSR教室）

地元企業や個人事業者と連携した講座を開催し、生涯学習の観点から社会貢献（CSR）を推進する講座を開催する。

(ク) コミュニティセンターとの連携事業

地域との連携を深めるため、コミュニティセンターで活躍されている講師を招いて講座を開催し、ふるさとの魅力を学ぶ。

(ケ) 庁内各課との連携事業

市の各課と連携した講座を開催し、市民の市政への参画意識の高揚と市民の魅力と活力あふれるまちづくりの推進に努める。

(コ) 夜間教室

義務教育を修了しないまま学齢期を経過した人などを対象に、義務教育課程の学習内容に関する学び直しの機会を提供する。

(カ) 他施設との連携事業

市の社会教育施設などと連携して、より効果的な事業展開を図ることにより、講座への市民の参加や利用を促進する。

(セ) まなびCAN・インターネット塾事業

まなびCANで開催した講座の概要を、ホームページ上で公開し、市民の多様な学習意欲に応える。

ウ 市民参画促進事業

生涯学習スタッフ養成講座（生涯学習コーディネーター養成講座）

香川大学等と連携した講座を開催し、地域の生涯学習を推進するコミュニティセンター職員等のスキルアップを図るとともに、生涯学習関連施設において、生涯学習を推進・援助するスタッフ（人材）の養成に努める。

主催講座等の延べ回数

年度	30	元	2	3	4
回数（回）	331	302	211	218	274

(5) かがわ電子自治体システム

市民の学習活動を支援するため、県内自治体が共同利用するかがわ電子自治体システムを活用し、インターネットを通じた施設の予約や空き状況照会ができるサービスを提供する。

(6) コミュニティセンター生涯学習事業

ア コミュニティセンター講座等

地域住民の多様化する学習要求に応えるため、コミュニティセンター等の各種講座を開設し、「地域の特色ある学習活動」を推進するほか、地域における生涯学習を推進する人材育成のため、生涯学習コーディネーター養成講座を開設するなど、地域住民の自主活動の促進を図り、生活課題や地域課題を解決する場として学習機会の提供・充実に努める。

また、子供たちに豊かな体験学習や地域との交流を深めるための各種講座を開催する。特に、「まなびの場づくり」事業については、当初、いわゆる5教科に係る講座に限定していたが、地域からの意見等も踏まえ、ふるさとの史跡探訪や地域の自然の調査・観察など、各コミュニティセンターで地域の実情に合わせた講座を柔軟に実施する。

イ 現代的課題への対応

地域における青少年健全育成や学習活動を通して世代間交流の促進に努めるほか、環境問題をはじめ、人権学習、家庭教育、ボランティア等現代的課題について、各コミュニティセンターで積極的に取り組む。

ウ ブロック学習圏での活動

市内7圏域のブロック学習圏を設定し、コミュニティセンター相互の連携と職員相互のコミュニケーションを図るとともに、ブロック会を開催して生涯学習センター等との連絡やブロックごとの講座開設、施設の運営上の諸問題解決などに取り組む。

9 人権教育

高松市人権教育・啓発に関する基本指針、高松市教育振興基本計画を踏まえ、人権尊重の精神に徹し、同和問題をはじめとする様々な人権課題の解決に積極的に取り組む意欲と実践力をもった人間を育成するため、人権教育を推進する。

(1) 学校人権教育の推進

ア 研究と研修の充実

(ア) 現職教育推進支援事業

各園・学校での授業や取組、教職員の幼児児童生徒、保護者等への関わりなどについて、指導主事等が訪問し、指導・助言を行う。各種人権・同和教育研究大会の報告原稿についての指導・助言を行う。

(イ) 人権教育教職員研修会の開催

こども園、幼稚園、小中学校、高等学校の教職員の人権尊重意識の向上を図り、人権に関する正しい知的理解と豊かな人権感覚を身につけ、幼児児童生徒への関わりを振り返るとともに、意欲的に人権教育に取り組み、差別解消への実践力を養うために、研修会を行う。

(ウ) 「スマイルフェスティバルinたかまつ2023」の開催

広く市民の人権意識の高揚を図るため、人権をテーマとした公演やパネル展、幼児児童生徒・保護者等によるステージ発表などを内容とする「スマイルフェスティバルinたかまつ2023」をレクザムホール等で開催する。

(エ) 「強めよう絆」月間の実施

いじめのない学校づくりを行うことを目的に、幼児児童生徒のよりよい人間関係づくりを促進するとともに、保護者や地域にも取組を発信し、学校への信頼を高めるために、高松市立の小中学校共通の取組として、「強めよう絆」月間を設定する。

(オ) 人権・同和教育研究会等への助成

教職員の人権意識の高揚と実践への意欲向上を目的として、学校（園）における人権・同和教育研究会組織の活動に対して補助する。

(カ) 全国人権・同和教育研究大会等への参加助成

各地域や学校（園）の実践報告から、参加教職員の人権感覚を高め、実践に生かすことを目的として、各種人権・同和教育研究大会への参加に対して補助する。

イ 人権教育の深化・拡充のための学習資料等の作成

(ア) 人権問題学習資料の作成事業

人権教育・啓発の充実のために、市民のための人権問題学習資料「人権ナビ」を作成し、高松市内小中学校保護者に配布するとともに、市民講座等の各種研修会で活用する。

(イ) 「いじめの未然防止に向けて」啓発資料の活用

いじめ問題の解決と未然防止のために、人権教育を柱とした取組を推進することを目的に、学校（園）で活用できる啓発リーフレットとして作成した、「いじめの未然防止に向けて（高松市教育委員会）」を、各種教職員研修会で活用する。

(ウ) 「超入門 先生のためのLGBT」「先生のためのLGBT」の活用

教職員一人一人が多様な性について正しく理解したうえで、幼児児童生徒の不安や悩みをしっかりと受け止め、きめ細やかに対応していくことができるように「超入門 先生のためのLGBT」「先生のためのLGBT」を、各種教職員研修会で活用する。

(エ) 人権学習パネル展の開催

園・学校での人権学習の成果を紹介することで、市民の人権意識の高揚と様々な人権問題の解決に向けて実践する意欲を高めることを目的として、人権学習パネル展を開催する。

(オ) ホームページの充実

「強めよう絆」月間での特色ある取組や、人権啓発DVDの貸出し、書籍・資料等の紹介などを行う。

ウ 地域における教育活動の充実

(ア) 子ども学級の開設

文化センター・児童館において、子ども育成会の申請により小中学校教職員を指導者として、基礎学力の定着を図るための子ども学級を実施する。

- (イ) 教育相談事業の実施
文化センター・児童館において、児童生徒及びその保護者を対象に進路・進学等の相談を実施する。
 - (ウ) 社会教育指導員の配置
幼児児童生徒の学習支援等を行うために、各文化センター・児童館に、社会教育指導員（会計年度任用職員）を1名ずつ、計6名配置する。
 - (エ) 学習支援ボランティア事業
大学生のボランティアによる学習支援により、学力向上及び進学・学習意欲の高揚を図ることを目的として実施する。
- (2) 社会人権教育の推進
- ア 人権教育活動の積極的推進
 - (ア) 人権教育市民講座の開催
コミュニティセンター等での人権に関する講座を開催し、社会教育指導員（会計年度任用職員）の派遣、講師の選定・協力等を行う。
 - (イ) 人権教育研修事業の開催
子供に対する人権教育をより効果あるものとするために、保護者啓発として、市立こども園、市立幼稚園、小学校・中学校・高松第一高等学校において、単位PTA会員、保護者等を対象に人権に関する講演会等を開催する。
 - (ウ) 社会教育関係団体等における人権教育の促進
集団生活を通じて自主性、協調性を養い、人権尊重の精神を身につけ、心身ともに健全な子供を育成することを目的として、子ども育成会の活動に対して補助する。
 - (エ) 全国人権・同和教育研究大会等への参加助成
人権問題への理解を深め、問題の解決を図るため、社会教育団体等が各種人権・同和教育研究大会参加に、必要な経費を補助する。
 - (オ) 社会教育指導員の配置
人権課題解決のための各種研修の充実を図るため、社会教育指導員（会計年度任用職員）を本課に1名配置する。
 - イ 人権尊重都市たかまつ市民会議への協力
 - (ア) 「人権だより」の発行
 - (イ) 「人権・同和教育講演会」の開催
 - (ウ) 「人権作品展」の開催
 - (エ) 「人権学習パネル展」の開催
 - (オ) 「スマイルフェスティバルinたかまつ2023」の開催
 - ウ 人権教育資料の作成
 - (ア) 「広報高松」に人権・同和教育特集掲載
 - (イ) 市民のための人権問題学習資料「人権ナビ」の作成と活用
 - エ 人権教育図書・視聴覚教材の購入・整備と活用
 - (ア) 人権教育関係資料及び図書の購入・整備と活用
 - (イ) 人権教育DVDの購入・整備と活用
 - オ 地域における教育活動の充実
地域住民の文化的営みを促進するとともに、家庭及び地域社会における人間関係の円滑化を図ること

を目的に、各文化センターで実施する。

(ア) 社会教育学級の実施

地域住民の教養を高め、技能の取得も可能な各種講座を実施する。

(イ) ふれあい教室の実施

ボランティア活動、三世代交流、地域交流（行事）を主とした、様々な体験・交流の機会を提供する教室等を実施する。

10 図書館

本市の図書館は、中央図書館（瓦町サテライトを含む。）と地域館（夢みらい・牟礼・香川・国分寺図書館）の計5館でネットワークを構築するとともに、移動図書館車3台の巡回及び46図書館分室の運用により、全市域的な図書館サービスの提供に努めている。また、インターネットなどによる蔵書予約システムやレファレンスデータベースを有する図書館情報システムを稼働し、資料の貸出件数は増加傾向にある。さらに、地域の課題解決支援の一環として、「子育て支援コーナー」「ビジネス支援コーナー」を設置しているほか、図書館外施設での予約図書の出借や返却サービスを実施するほか、令和4年3月からは、インターネットを通じて、パソコン、タブレット、スマートフォン等で図書の貸出し・返却を行う、電子図書館サービスを開始するなど、利用者の利便性の向上を図っている。

今後とも、より利用しやすく親しみやすい図書館となるよう、資料の充実を図るとともに、読書推進につながる諸行事やブックスタート事業の実施、各種広報活動を行うなど、市民の生涯学習の拠点としての役割を担うことができるよう図書館サービスの向上に努める。

(1) 施設の概要

ア サンクリスタル高松（中央図書館、菊池寛記念館、歴史資料館の3館複合施設）

(ア) 所在地 高松市昭和町一丁目2番20号

(イ) 敷地面積 3,921.31㎡（平面駐車場面積は除く。）

(ウ) 建築面積 2,491.82㎡

(エ) 延床面積 11,330.24㎡

(オ) 構造 鉄筋コンクリート造 地下2階 地上4階建

(カ) 工期 着工 平成2年9月26日 竣工 平成4年3月19日

(キ) 総事業費 52億3,317万2,000円

（内訳） 建築本体工事費 42億4,772万円

用地費（1,913.08㎡） 6億2,700万円

家具等工事費 2億383万7,000円

その他 1億5,461万5,000円

(ク) 平面駐車場整備事業費（平成7年度） 5億2,691万円

（内訳） 工事費 4,332万2,000円

用地費（858.53㎡） 4億8,358万8,000円

(ケ) 主要施設 4F 歴史資料館、歴史資料館事務室

（複合施設） 3F 菊池寛記念館、視聴覚ホール、集会室、菊池寛事務室

2F 中央図書館（開架・閲覧コーナー、AVコーナー、図書館事務室、館長室）

1F エントランスホール、図書館（開架・閲覧コーナー、視覚障害者サービス室、対面朗読室、書庫、喫茶、授乳室）

B1 閉架書庫

B2 閉架書庫、機械室、倉庫、その他

駐車スペース 立体駐車場 普通車60台、障害者・妊婦用2台、自転車約200台
平面駐車場 普通車29台（大型バス1台駐車可）

イ 中央図書館

- (ア) 所在地 高松市昭和町一丁目2番20号（サンクリスタル高松内）
- (イ) 開館年月日 平成4年11月3日
- (ウ) 床面積 8,718㎡（視聴覚ホール施設580.12㎡含む）
- (エ) 席数 148席（児童48席、一般60席、参考40席（うち自習可能席46席））
- (オ) 資料収蔵能力 約60万冊（開架15万冊、閉架45万冊）
（瓦町サテライト）

- (ア) 所在地 高松市常磐町一丁目3番地1（瓦町FLAG8階）
- (イ) 開設年月日 平成27年10月21日
- (ウ) 床面積 216.97㎡
- (エ) 資料収蔵能力 約8千冊（開架8千冊）

ウ 夢みらい図書館

- (ア) 所在地 高松市松島町一丁目15番1号（たかまつミライエ2階）
- (イ) 開館年月日 平成28年11月23日
- (ウ) 床面積 791.06㎡
- (エ) 席数 70席（うち児童席28席）
- (オ) 資料収蔵能力 約8万冊（開架8万冊）

エ 牟礼図書館

- (ア) 所在地 高松市牟礼町牟礼130番地2
- (イ) 開館年月日 昭和56年6月2日
- (ウ) 床面積 2059.86㎡（多目的ホール施設1,613.02㎡含む）
- (エ) 席数 78席（うち児童席26席）
- (オ) 資料収蔵能力 約5万冊（開架5万冊）

オ 香川図書館

- (ア) 所在地 高松市香川町川東上1865番地13
- (イ) 開館年月日 平成19年4月28日
- (ウ) 床面積 3,055.21㎡（渡り廊下を含む）
- (エ) 席数 68席（うち児童席34席）
- (オ) 資料収蔵能力 約18万冊（開架6万冊、閉架12万冊）

カ 国分寺図書館

- (ア) 所在地 高松市国分寺町新居1298番地
- (イ) 開館年月日 平成元年4月4日
- (ウ) 床面積 800.3㎡
- (エ) 席数 27席（うち児童席8席）
- (オ) 資料収蔵能力 約8万冊（開架6万冊、閉架2万冊）

(2) 図書館の機能

- ア 資料収集・保存機能 国内出版物その他の資料を可能な限り幅広く収集し、保存する。
- イ 情報提供機能 館内でコンピューター等を活用して、豊富な資料・情報を収集・整理・提供

するほか、インターネットを通じて蔵書検索及び予約サービスを行う。また、県立図書館等との相互貸借により、資料提供を行う。

- ウ 参考調査機能 レファレンスサービスの充実と高度化を図る。
- エ 視聴覚センターとしての機能 視聴覚資料・機器の整備を図る。
- オ 読書普及活動機能 図書館活動や読書の重要性についての広報・啓発を行う。
- カ 地域課題対応機能

(ア) 子育て・ビジネス支援コーナーの設置

地域の課題解決支援の一環として、子育て支援コーナーを設置し、蔵書の増加、入替え等により利用促進を図っている。また、創業・就職・転職をはじめ、ビジネスに役立つ資料及びビジネス支援関連のパンフレット・リーフレット等を1か所に集めた、ビジネス支援コーナーを設置している。

(4年度末累計)

コーナー名	設置年月日	年度末蔵書数(冊)	年間貸出数(冊)
子育て支援コーナー	H20. 6. 6	2,463	8,526
ビジネス支援コーナー	H21. 6. 1	469	1,642
りんごの棚(障害者支援コーナー)	H30. 3. 1	316	914

(イ) ブックスタート事業

健康づくり推進課が実施する4カ月児相談時に、赤ちゃんとその保護者等にブックスタートパック(絵本・ブックリスト等)を贈呈し、その利用方法と効用の説明を行うことにより、保護者等の楽しい子育て参加を促すとともに、読書への動機づけを図り、赤ちゃんと保護者等が図書館を意識し、利用し続ける生涯学習の素地を育むための子育て支援事業を行う。

絵本パック渡し数 2,824セット(4カ月児相談対象者の94.4%)

(ウ) 図書館外施設での予約図書取次事業

市民の方がより利用しやすい便利な図書館を目指し、開館時間内に利用することの困難な方が図書館サービスを受けることができるよう、図書館外施設(ふれあい福祉センター勝賀・仏生山交流センター・生涯学習センター)において予約図書等の取次ぎサービスを実施した。

4年度における予約件数の実績 (単位:件)

施設	ふれあい福祉センター勝賀	仏生山交流センター	生涯学習センター
予約件数	1,714	2,784	1,003

(エ) コープかがわの店頭における返却サービスの実施

平成24年10月1日から、コープかがわの市内7店舗において、図書館資料の返却サービスを開始し、令和4年度においてもサービスを継続した。

4年度における返却件数の実績 (単位:件)

店舗	屋島	一宮	太田	香西	栗林	牟礼	扇町	合計
返却件数	8,379	6,594	25,469	7,523	26,205	10,858	4,966	89,994

(3) 資料の整備状況（令和4年度末累計）

ア 配置別収集状況

(ケ) 図書

(単位：冊)

配置	区分	3年度末	受入		除籍等	4年度末
			購入	寄贈等		
中央図書館	一般	443,832	8,740	453	△ 13,324	439,701
	児童	91,915	1,540	1,879		95,334
	郷土資料	22,880	69	379		23,328
	郷土人文庫	4,896	41	258	△ 219	4,976
	小計	563,523	10,390	2,969	△ 13,543	563,339
夢みらい図書館	一般	58,725	2,236	22	△ 799	60,184
	児童	24,996	759	27	△ 37	25,745
	郷土資料	958	5	26	△ 1	988
	郷土人文庫	83		3	△ 1	85
	小計	84,762	3,000	78	△ 838	87,002
牟礼図書館	一般	42,991	1,729	23	△ 5,652	39,091
	児童	15,017	677	24	△ 1,461	14,257
	郷土資料	2,461	10	31	△ 347	2,155
	郷土人文庫	57		26		83
	小計	60,526	2,416	104	△ 7,460	55,586
香川図書館	一般	115,451	2,131	44	△ 1,083	116,543
	児童	24,633	824	23	△ 95	25,385
	郷土資料	2,024	5	73	△ 7	2,095
	郷土人文庫	222		4	△ 1	225
	小計	142,330	2,960	144	△ 1,186	144,248
国分寺図書館	一般	49,752	1,669	118	△ 2,365	49,174
	児童	18,225	671	62	△ 788	18,170
	郷土資料	3,289	14	30	△ 173	3,160
	郷土人文庫	82	2	2		86
	小計	71,348	2,356	212	△ 3,326	70,590
移動図書館 分室	一般	61,479	2,096	129	△ 2,484	61,220
	児童	44,044	929	60	△ 428	44,605
	郷土資料	1,401		25		1,426
	郷土人文庫	52		3	△ 4	51
	小計	106,976	3,025	217	△ 2,916	107,302
(参考) 松島図書館 (計に含まない)	一般	75,868		231	△ 16,922	59,177
	児童	11,049			△ 537	10,512
	郷土資料	125			△ 74	51
	郷土人文庫	17			△ 16	1
	小計	87,059		231	△ 17,549	69,741
計	一般	772,230	18,601	789	△ 25,707	765,913
	児童	218,830	5,400	2,075	△ 2,809	223,496
	郷土資料	33,013	103	564	△ 528	33,152
	郷土人文庫	5,392	43	296	△ 225	5,506
総計		1,029,465	24,147	3,724	△ 29,269	1,028,067

※ 瓦町サテライト 4年度末：13,779冊（一般：13,743冊 児童：9冊 郷土資料：26冊 郷土人文庫1冊 中央図書館に含む。）

(イ) 視聴覚資料

(単位：点)

配置	区分	3年度末	受入		除籍等	4年度末
			購入	寄贈等		
中央図書館	CD	24,292	384	36	△ 32	24,680
	ビデオテープ	7,418		2	△ 9	7,411
	レーザーディスク	1,592				1,592
	カセットテープ	2,501			△ 21	2,480
	DVD	5,161	244	3	△ 138	5,270
	マイクロフィルム	1,366	2			1,368
	CD-ROM等	72		1	△ 2	71
	小計	42,402	630	42	△ 202	42,872
夢みらい 図書館	CD	657	9		△ 3	663
	カセットテープ					
	DVD	297	41		△ 3	335
	CD-ROM等					
	小計	954	50		△ 6	998
牟礼図書館	CD	2,737	76		△ 53	2,760
	ビデオテープ					
	カセットテープ	17				17
	DVD	50		8	△ 10	48
	CD-ROM等	11				11
	小計	2,815	76	8	△ 63	2,836
香川図書館	CD	2,786	63	502		3,351
	ビデオテープ	2				2
	カセットテープ	136				136
	DVD	89		1	△ 2	88
	小計	3,013	63	503	△ 2	3,577
国分寺図書館	CD	5,131	67	3	△ 210	4,991
	ビデオテープ	1				1
	DVD	81				81
	小計	5,213	67	3	△ 210	5,073
(参考) 松島図書館 (計に含まない)	CD	1,104				1,104
	カセットテープ	166				166
	DVD	19				19
	CD-ROM等	7				7
	小計	1,296				1,296
計	CD	35,603	599	541	△ 298	36,445
	ビデオテープ	7,421		2	△ 9	7,414
	レーザーディスク	1,592				1,592
	カセットテープ	2,654			△ 21	2,633
	DVD	5,678	285	12	△ 153	5,822
	マイクロフィルム	1,366	2			1,368
	CD-ROM等	83		1	△ 2	82
	総計	54,397	886	556	△ 483	55,356

(ウ) 絵本・紙芝居等

(単位：冊・点)

配置	区分	3年度末	受入		除籍等	4年度末
			購入	寄贈等		
中央図書館	絵本	50,775	1,433	1,097	△ 2,683	50,622
	紙芝居	3,515	96	190	△ 210	3,591
	コミック	5,564	2	48	△ 493	5,121
	小計	59,854	1,531	1,335	△ 3,386	59,334
夢みらい 図書館	絵本	20,574	714	11	△ 268	21,031
	紙芝居	1,275	22	1		1,298
	コミック	2		1	△ 1	2
	小計	21,851	736	13	△ 269	22,331
牟礼図書館	絵本	8,620	377	10	△ 612	8,395
	紙芝居	573	24		△ 29	568
	コミック	1,512		1	△ 74	1,439
	小計	10,705	401	11	△ 715	10,402
香川図書館	絵本	18,309	535	58	△ 166	18,736
	紙芝居	1,796	28		△ 18	1,806
	コミック	3,080		12	△ 278	2,814
	小計	23,185	563	70	△ 462	23,356
国分寺図書館	絵本	11,415	439	12	△ 468	11,398
	紙芝居	1,101	23		△ 42	1,082
	コミック	2,302		1	△ 114	2,189
	小計	14,818	462	13	△ 624	14,669
移動図書館 分室	絵本	29,140	733	783	△ 171	30,485
	紙芝居	2,415	100	13		2,528
	コミック	153			△ 1	152
	小計	31,708	833	796	△ 172	33,165
(参考) 松島図書館 (計に含まない)	絵本	4,348			△ 158	4,190
	紙芝居	755				755
	コミック	530			△ 6	524
	小計	5,633			△ 164	5,469
計	絵本	138,833	4,231	1,971	△ 4,368	140,667
	紙芝居	10,675	293	204	△ 299	10,873
	コミック	12,613	2	63	△ 961	11,717
総計		162,121	4,526	2,238	△ 5,628	163,257

※瓦町サテライト 4年度末：775冊（絵本：775冊 中央図書館に含む。）

イ 分類別収集状況

(単位：冊・点)

配置 分類	中央図書館				夢みらい図書館			
	一般	児童	郷土資料	郷土人 文庫	一般	児童	郷土資料	郷土人 文庫
総記	17,927	2,310	1,396	215	1,407	496	30	
哲学	18,489	1,344	716	167	1,940	386	34	1
歴史	40,546	7,688	5,630	376	4,733	1,940	304	1
社会	76,765	6,267	7,946	558	7,172	1,974	344	
自然	28,321	13,369	1,304	197	4,993	3,795	50	1
技術	36,912	4,695	1,840	143	6,947	1,238	59	
産業	19,160	2,442	2,259	58	2,187	777	36	
芸術	44,964	6,953	1,602	413	4,993	1,865	47	15
言語	8,477	1,991	176	34	955	575	40	
文学	145,642	46,607	459	2,815	24,806	12,342	44	67
洋書	2,498	1,668			51	357		
その他								
絵本		50,622				21,031		
紙芝居		3,591				1,298		
コミック	5,121				2			
計	444,822	149,547	23,328	4,976	60,186	48,074	988	85
館合計	622,673				109,333			

配置 分類	牟礼図書館				香川図書館			
	一般	児童	郷土資料	郷土人 文庫	一般	児童	郷土資料	郷土人 文庫
総記	979	197	110	3	2,506	621	58	7
哲学	1,443	201	99	3	4,580	573	67	13
歴史	3,260	791	474	3	9,462	2,029	955	12
社会	4,422	634	532	1	16,238	2,515	469	14
自然	2,876	1,322	103	3	9,843	3,531	81	6
技術	4,952	623	231		13,810	1,393	164	2
産業	1,295	289	215		4,115	896	89	
芸術	3,155	679	183	17	10,473	1,867	138	12
言語	515	208	18		1,612	535	20	2
文学	16,193	9,278	190	53	43,815	11,352	54	157
洋書	1	35			89	73		
その他								
絵本		8,395				18,736		
紙芝居		568				1,806		
コミック	1,439				2,814			
計	40,530	23,220	2,155	83	119,357	45,927	2,095	225
館合計	65,988				167,604			

配置 分類	国分寺図書館				移動図書館・分室				全施設 合計	構成比 (%)
	一般	児童	郷土 資料	郷土人 文庫	一般	児童	郷土 資料	郷土人 文庫		
総記	1,698	350	209		558	603	70		31,750	2.7
哲学	2,170	361	184	2	1,328	797	7		34,905	2.9
歴史	4,266	1,466	983	5	2,528	3,266	635	4	91,357	7.7
社会	5,380	1,412	674	3	3,269	1,323	259	1	138,172	11.5
自然	3,867	2,627	132	5	3,514	4,689	178		84,807	7.1
技術	4,621	1,037	206		12,178	1,644	41		92,736	7.8
産業	1,726	599	240		1,666	799	16		38,864	3.3
芸術	4,442	1,174	261	4	3,041	3,219	134		89,651	7.5
言語	738	439	34	2	491	662			17,524	1.5
文学	20,266	8,682	237	65	32,647	27,603	86	46	403,506	33.9
洋書		23							4,795	0.4
その他									0	0.0
絵本		11,398				30,485			140,667	11.8
紙芝居		1,082				2,528			10,873	0.9
コミック	2,189				152				11,717	1.0
計	51,363	30,650	3,160	86	61,372	77,618	1,426	51	1,191,324	100.0
館合計	85,259				140,467					

(4) 高松市電子図書館コンテンツ一覧 (令和4年度末)

ア ジャンル別点数

種別	ジャンル別		点数
一般図書	0	総記	62
	1	哲学	80
	2	歴史	156
	3	社会科学	155
	4	自然科学	133
	5	技術・工学・工業	177
	6	産業	46
	7	芸術・美術	133
	8	言語	125
	9	文学	689
		児童図書	604
		音楽・音声	62
		合計	2,422

イ タイプ別の点数

タイプ別	説明	点数
リフロー	文章を中心としたタイプ。文字の大きさ変更や縦書き⇔横書き変更可のもの、音声読み上げ機能付きのものもある。	1,374
フィックス	紙の本と同じレイアウト固定型。拡大した場合は一部分しか表示されない。	986
リッチコンテンツ	アニメーションや3Dの表示があるコンテンツ。	24
音声コンテンツ	音声再生するコンテンツ。オーディオブックなど。	38
合計		2,422

(5) 資料の利用状況 (令和4年度末累計)

ア 館外貸出

(単位:冊・点)

館別	区分	一般書	児童書	AV	計	備考
中央図書館		520,315	293,980	75,206	889,501	開館日数 293 日 (一日平均 3,036)
瓦町サテライト		80,634	11,496	2,732	94,862	開館日数 356 日 (一日平均 266)
夢みらい図書館		169,278	244,891	11,979	426,148	開館日数 302 日 (一日平均 1,411)
牟礼図書館		132,048	105,576	8,781	246,405	開館日数 294 日 (一日平均 838)
香川図書館		179,088	137,380	11,229	327,697	開館日数 297 日 (一日平均 1,103)
国分寺図書館		150,442	129,359	9,978	289,779	開館日数 293 日 (一日平均 989)
移動図書館		46,001	53,656	—	99,657	88 ステーション (直島町 2 ステーションを含む)
分室		10,684	20,977	—	31,661	46 分室
小計		1,288,490	997,315	119,905	2,405,710	
電子図書館		8,328	2,071	289	10,688	開館日数 365 日 (1 日平均 29)
合計		1,296,818	999,386	120,194	2,416,398	

イ AV館内利用 (中央図書館)

(単位:件)

レーザーディスク	ビデオテープ	CD	DVD	計
120	829	33	910	1,892

ウ 利用者登録 (令和4年度末累計) 317,103人

エ レファレンス (利用者からの本・読書に関する相談等)

(単位:件)

館別	区分	資料の所蔵調査	事実調査	読書相談	計
中央図書館		5,728	45	45	5,818
瓦町サテライト		320	2	3	325
夢みらい図書館		2,070	129	84	2,283
牟礼図書館		1,400	4	58	1,462
香川図書館		537	33	12	582
国分寺図書館		1,249	56	35	1,340
計		11,304	269	237	11,810

オ 予約数 (インターネット等による蔵書予約及び未所蔵のリクエストへの対応件数)

(単位:件)

館別	区分	一般		児童		計
		所蔵	購入	所蔵	購入	
中央図書館		96,168	897	20,644	50	117,759
瓦町サテライト		36,533	111	6,128	0	42,772
夢みらい図書館		44,059	64	21,088	3	65,214
牟礼図書館		26,238	84	5,809	0	32,131
香川図書館		26,088	125	8,154	1	34,368
国分寺図書館		31,391	64	9,693	7	41,155
移動図書館		3,831	74	533	4	4,442
電子図書館		1,796	0	104	0	1,900
計		266,104	1,419	72,153	65	339,741

カ 障害者サービス

郵送貸出		対面朗読
件数 (件)	貸出点数 (点)	件数 (件)
187	340	10

キ コピーサービス

(単位：枚)

種別 館別	電子コピー (所蔵資料)	マイクロフィルムコピー (マイクロフィルム化した新聞資料)
中央図書館	16,090	608
夢みらい図書館	878	—
牟礼図書館	464	—
香川図書館	986	—
国分寺図書館	343	—
計	18,761	608

ク 相互貸借件数

(単位：件)

貸出	借受			
	国立国会図書館	県立図書館	その他	計
1,412	0	177	190	367

ケ 貸出し冊数の推移

(単位：冊・点)

年度 区分	30	元	2	3	4
中央図書館	1,125,734	1,040,053	920,338	985,961	889,501
瓦町サテライト	93,316	98,995	85,429	103,341	94,862
夢みらい図書館	457,464	462,154	417,780	339,833	426,148
牟礼図書館	300,578	284,695	262,391	272,463	246,405
香川図書館	411,485	390,619	297,993	309,729	327,697
国分寺図書館	340,325	343,252	343,946	361,814	289,779
移動図書館	125,092	121,689	97,719	107,039	99,657
分室	26,069	31,653	27,143	24,932	31,661
電子図書館				1,111	10,688
計	2,880,063	2,773,110	2,452,739	2,506,223	2,416,398

※ 電子図書館3年度の数字はR4.3.24～4.3.31分である。

(6) 令和4年度読書推進行事

ア 子ども読書まつり

項目	開催時期	参加人数	内容	場所
第17回 子ども読書 まつり	11/3	2,000人	絵本作家講演会、ワークショップ、ビブリオバトル、「ロバの音楽座」によるサンクリスタル高松開館30周年記念コンサート、読書感想画・調べる学習コンクール入賞作品の表彰式、サンクリスタル高松開館30周年記念展示等	サンクリスタル 高松

イ 中央図書館

(ア) 子供関連事業

項目	開催時期	参加人数	内容	場所
こどもの読書週間事業	4/30	8人	中国語と英語のおはなし会	おはなしのへや
	4/23～	69人	「おたのしみブック」をどうぞ	児童コーナー
	5/5	8人	折ってつくろう！「じぶんだけのぼうし」	児童コーナー
	4/23～5/29	101人	「うさぎを探せ！（ピーターラビット出版120周年）」	児童コーナー、菊池寛記念館、歴史資料館
子ども読書まつり関連事業	7/23・24	4人	読書感想画ワークショップ（全2回）	第1集会室
	9/9～9/16	428人	「読書感想画」作品募集	—
図書館を使った調べる学習コンクール	7/31・8/18	13人	調べる学習コンクール相談会	児童コーナー
	7/28	5人	第11回「高松市図書館を使った調べる学習コンクール」体験講座「犬猫はかせになろう」	第1集会室
	9/9～9/16	29人	第11回「高松市 図書館を使った調べる学習コンクール」作品募集	—
児童行事（主催）	7/10	15人	よみきかせたいJrおはなし会	おはなしのへや
	8/7	31人	夏のおたのしみ会	視聴覚ホール
	12/18	86人	冬のおたのしみ会	
	1/9	24人	新春かるた大会（菊池寛記念館と共催）	
	毎月1回（第3水）	毎回約3人	にこにこおはなしひろば～読み聞かせ・ブックトーク等～	おはなしのへや
児童行事（ボランティアによるもの）	毎月1回（第1土）	毎回約10人	ひよこの学校～読み聞かせ・紙芝居等～	おはなしのへや
	毎月1回（第1土）	毎回約10人	なかよしかみしばい～紙芝居～	
	毎月1回（第2土）	毎回約10人	おはなしのかけはし～おはなし・手遊び等～	
	毎月1回（第3土）	毎回約10人	本さんこんにちは～読み聞かせ・手遊び等～	
	毎月1回（第4土）	毎回約10人	伝々虫のおはなし会～手遊び、昔話等～	
	毎月1回（第1水）	毎回約10人	ゆりかごおはなし会～読み聞かせ・手遊び等～	
	毎月1回（第3木）	毎回約10人	わらべうたであそぼう～わらべうた・絵本の読み聞かせ等～	
	毎月1回（第3土）	毎回約10人	コットンツリーのへや～ペーパーサート・絵本の読み聞かせ等～	
	毎月1回（第3火）	毎回約10人	えいごのおはなし会～英語の絵本の読み聞かせ等～	

項目	開催時期	参加人数	内容	場所
児童行事 (ボランティアによるもの)	7/17	約10人	高松大学読み聞かせ隊おはなし会 ～読み聞かせ・手遊び～	おはなしのへや
	6/5	約100人	第35回子ども文庫まつり (香川県文庫連絡協議会 共催)	視聴覚ホール他

(イ) 研修・講座等養成事業

項目	開催時期	参加人数	内容	場所
ボランティア 養成・スキル アップ講座	—	—	ブックスタートボランティア説明会 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	第1集会室
	6/30	14人	図書館ボランティア養成講座「視覚障がい者等への読書活動支援のあり方について」 講師：盲導犬ユーザー 谷本 邦恵氏、香川県視覚障害者福祉センター館長 岡 悦子氏	視聴覚ホール
	10/10	98人	図書館ボランティア養成講座「萩原朔太郎の詩に現れる白色の謎」(菊池寛記念館文芸講座と共同開催) 講師：前橋文学館館長 萩原 朔美氏	視聴覚ホール
	1/31	62人	図書館ボランティア養成講座「簡単な手話を使った読み聞かせ講座」 講師：手話サークル萩 松岡 美也子氏、山田 晃代氏	視聴覚ホール
	3/21	33人	図書館ボランティア養成講座「おはなし会をしてみよう」 講師：絵本専門士 轟 あさ子氏	第1集会室
キッズボラン ティアの育成	4/11	7人	第2回中央図書館よみきかせたいJr12期生・国分寺図書館キッズ読み聞かせ隊11期生養成講座(全2回のうち第1回は前年度3月に開催済) ※高松大学との連携事業	第1集会室
	3/26	4人	第1回中央図書館よみきかせたいJr13期生・国分寺図書館キッズ読み聞かせ隊12期生養成講座(全2回のうち第2回は次年度4月に開催済) ※高松大学との連携事業	第1集会室

(ウ) 子育て支援事業

項目	開催時期	参加人数	内容	場所
子育て支援 コーナー	年間	— (常設)	子育てに関する本や子育て支援施設の資料等のほか、おはなし会、保育所のイベント情報などを1か所に集め、子育て世代に役立つ情報を提供	1階フロア

(エ) ビジネス支援事業

項目	開催時期	参加人数	内容	場所
ビジネス支援コーナー	年間	— (常設)	創業・就職・転職をはじめ、ビジネスに役立つ資料の設置や関係機関のパンフレット等を集約してビジネスに関する講座等の情報を提供	2階フロア

(オ) 障害者サービス事業

項目	開催時期	参加人数	内容	場所
障害者支援コーナー	常設	—	あらゆる障害に応じた図書の選定により、障害に対する正しい理解を進めていくための情報を提供	1階フロア
視覚障害者サービス室の運営	随時	—	障害者サービスの充実を図り、利用を促進	1階視覚障害者サービス室
対面朗読事業	随時	10回 30人	視覚障害者への対面朗読	1階対面朗読室
出張おはなし会	2/9	3人	県立盲学校への出張おはなし会 新型コロナウイルス感染症拡大の影響で1回のみ実施	県立盲学校

(カ) 中学・高校生読書活動支援事業

項目	開催時期	参加人数	内容	場所
中学生ビブリオバトル	11/3	9人	読書離れが進む傾向にある中学生の読書活動を推進するため、中学生による知的書評合戦「ビブリオバトル2022 高松の陣」	サンクリスタル高松（中央図書館）
ヤングアダルトコーナー	年間	— (常設)	読書離れが進む傾向にある中学生・高校生の読書活動を支援するため、館内にヤングアダルト向け図書を配置したコーナーを設置	児童コーナー

(キ) 成人向け図書館関連事業

項目	区分	期日	内容	場所
成人向け読書活動支援事業	継続	9月初旬 3月初旬	英語で楽しむ大人のための朗読会	視聴覚ホール
サンクリスタル高松開館30周年記念事業	新規	11/17	「Swingin' Wonderland Jazz Orchestra」によるサンクリスタル高松開館30周年記念コンサート	視聴覚ホール
放送大学	継続	6/19 10/1 10/29 11/19	放送大学香川学習センター サンクリスタル講演会 地域に開かれた大学として市民を対象とした講演会の開催 ※放送大学香川学習センターとの共催事業	第1集会室

(ク) その他事業

項目	開催時期	参加人数	内容	場所
本のソムリエ派遣事業	6/7ほか 4回	約150人	図書館司書によるレクチャーを基本に、図書館を知り、本に親しんでもらうため、本のソムリエ(本の専門知識を持った職員)を概ね10名以上の参加が見込まれる団体・グループの会合に派遣 なお、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で一部はオンラインで実施	コミュニティセンター等
出張おはなし会	4/5ほか 14回	約500人	放課後児童クラブなどの団体の依頼に基づき、施設へ出向いて出張おはなし会を実施	放課後児童クラブほか
こんにちは！ 図書館です！ ～男木出張サービス～	5/17 ほか5回	毎回 約10人	地理的状況により図書館への来館が困難な子供たちに、本に親しむきっかけを提供するため、男木保育所及び男木小学校において読み聞かせや読書相談等を行う。併せて男木コミュニティセンターへの資料配本を行う。	男木保育所 及び 男木小学校
視聴覚ホール 活用事業	9/24 3/12	36人 38人	英語で楽しむ大人のための朗読会	視聴覚ホール
その他講座	11/20	16人	墨文字年賀状講座 講師:穴田 豊久氏	第1集会室
	1/4～	60人	ひいてみられよ「本みくじ」 ～体験型の本の紹介～	1階フロア
閉架書庫見学会	6/19 2/19	22人 18人	閉架書庫の見学、資料の探し方講座など	閉架書庫等
館内展示	通年	—	2カ月毎にテーマを設定して展示	2階展示コーナー
サンクリスタル学習	通年	31校 2,419名	サンクリスタル高松内の歴史資料館・中央図書館・菊池寛記念館の見学を通じて、市内の小学生の社会科郷土学習・図書館学習に役立てた。	サンクリスタル高松
雑誌スポンサー制度	通年	—	民間事業者等に図書館が所蔵している雑誌の購入費用を負担してもらいかわりに、雑誌の最新号カバーに、スポンサーの名称と広告を掲載する。 雑誌スポンサー数：3社(4年3月31日現在)	—
読書通帳	通年	—	子供たちの読書の意欲を高めるとともに図書館の利用を促すため、読書通帳を配布した。30冊で満期。満期になった通帳をカウンターで提示すれば、特製シールを贈呈 シール贈呈数：139枚	—

ウ 夢みらい図書館

(ア) 児童行事 (定例おはなし会)

項目	開催時期	参加人数	内容	場所
主催行事	毎月1回 (第1金)	毎回 約13人	ゆめみおはなし会 ～読み聞かせ、手遊び等～	対面朗読室
	毎月1回 (第3日)	毎回 約13人	ゆめみ・あかちゃんおはなし会 ～絵本の読み聞かせ、わらべうた等～	
ボランティア による活動	毎月1回 (第1土)	毎回 約13人	アクセントのおはなし会 ～手遊び、絵本の読み聞かせ、パネルシアター等～ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	
	偶数月1回 (第1日)	毎回 約12人	さぬき語りの会のおはなし会 ～語り、読み聞かせ等～	
	四半期 1回 (第1土)	毎回 約15人	大人のためのおはなし会 ～小学3年生以上を対象に民話等の読み聞かせ会～	
	毎月1回 (第1日)	毎回 約6人	えいごのおはなし会 ～英語の絵本の読み聞かせ等～	
	毎月2回 (第2日 第4金)	毎回 約17人	ウイングのおはなし会 ～英語の絵本の読み聞かせ、パネルシアター等～	
	毎月1回 (第2月)	毎回 約16人	ゆりかごおはなし会 ～わらべうた、読み聞かせ等～	
	毎月1回 (第4月)	毎回 約11人	伝々虫のおはなし会 ～読み聞かせ、わらべうた等～	

(イ) 児童行事

項目	開催時期	参加人数	内容	場所
主催行事	5/5	74人	「星空おはなし会」 プラネタリウムで、星座に関する物語の読み聞かせや物語に出てきた星座の紹介	たかまつミライエ プラネタリウム
	11/23	123人		
	7/29	40人	よるのゆめみおはなし会 ～（図書館閉館後の閲覧室で）読み聞かせ、紙芝居、手遊び影絵劇など～	閲覧室
	7/23	—	「夏休み調べる学習応援講座 屋島を調べよう」 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	たかまつミライエ 多目的室
	12/23	68人	ゆめみらいクリスマス会 ～大型絵本の読み聞かせ、手遊び人形劇等～	たかまつミライエ 多目的室
	1/9	10人	新春ゆめみかるた大会	対面朗読室
	1/9	12人	ぬいぐるみおとまり会 ぬいぐるみと一緒に読み聞かせを楽しんだ後、ぬいぐるみを図書館にお泊りさせ、その様子の写真をプレゼントするとともにお薦め本を貸し出した。	対面朗読室
1/4 1/7	125人	ゆめみ福袋 0歳から小学校高学年向けの5種類の福袋に図書館職員お薦めの絵本を袋に詰め貸し出した。	閲覧室	

(ウ) 研修・講座等養成事業

項目	開催時期	参加人数	内容	場所
こども司書 養成講座	4～10月 計8回	6人	図書館業務等の体験学習 (対象:小学5～6年生)	対面朗読室等
バリアフリー 図書館講座	8/11	12人	「さわる絵本」製作体験。参加者全員で1冊の本を作り上げる。	男女共同参画センター学習室

(エ) その他事業

項目	開催時期	参加人数	内容	場所
展示	4/14～ 5/18	—	瀬戸芸（春会期）展	閲覧室
	4/15～ 5/16	—	キャンプに行こう	
	5/18～ 6/13	—	Time is	
	5/19～ 6/13	—	ベジ食べる？（高松市卸売市場と共催）	
	6/15～ 8/1	—	那須与一展	
	6/15～ 8/1	—	屋島ジオパーク（やしまーる）	
	8/1～ 8/15	—	しっぽの森	
	9/14～ 10/24	—	海ゴミを考える	
	10/26～ 11/9	—	#つながる図書館（香川県立図書館共催）	
	10/26～ 11/9	—	こども司書POP展	
	11/10～ 12/11	—	おりがみの世界	
	11/2～ 11/28	—	漢詩の世界	
	12/13～ 12/28	—	クリスマス・年越し展	
	1/18～ 2/13	—	「讃岐かがり手まり」展	
	2/15～ 3/13	—	「ゆめみ神社」	
	3/15～ 3/31	—	新生活応援展	
2/15～ 3/13	—	「科学道 100冊 2022」		
8/3～ 8/15	—	世界のバリアフリー児童図書展		
こども未来館 学習 (図書館学習)	通年	7校348人 (図書館 学習参加 人数)	こども未来館学習実施校のうち、図書館学習 希望校に、夢みらい図書館で体験的な学習の 場を提供 直島小他全7校実施	閲覧室等

項目	開催時期	参加人数	内容	場所
こども未来館 連携事業	5/18 11/16	19人 36人	「ほっこりたいむ おはなしと手遊び」に夢 みらい図書館の職員が出向きお話と図書館の 紹介	こども未来館子育て 支援ゾーン

エ 牟礼図書館

児童行事

項目	開催時期	参加人数	内容	場所
主催行事	毎月1回 (第3金)	毎回 約5人	子育てホットライン ～はらこどもセンターで絵本の紹介等～	保育所等
	毎月1回 (第2土)	毎回 約10人	おはなしかい「えほんのとびら&英語であそぼ う」～読み聞かせ、紙芝居等～	児童図書室
	8/11	1人	調べ学習応援講座・図書館で大けんきゅう	2階講座室
	8/21	25人	夏休み体験学習講座「親子であそぼう！」 ～読み聞かせ、わらべ歌、おもちゃ作り～	
	12/24	約30人	クリスマス会 ～読み聞かせ、紙芝居等～	
ボランティア による活動	毎月1回 (第3土)	毎回 約15人	おはなしひろば「なかよし」 ～読み聞かせ、紙芝居等～	1階会議室
	毎月1回 (第4土)	毎回 約15人	おはなしかい「アクセント」 ～読み聞かせ、紙芝居等～	

オ 香川図書館

(ア) 児童行事

項目	開催時期	参加人数	内容	場所
主催行事	4/23～ 5/12	—	「図書館だいすき」 図書館や本屋が出てくる本、本の秘密、読書の 楽しさがわかる本を集めて展示貸出	2階児童コーナー
	7/1～7	—	「図書館で七夕を飾ろう」	2階ロビー
	7/31	21人	夏休み親子教室 「虹色コマを作ろう！」	集会室
	12/25	69人	クリスマス会	集会室
ボランティア による活動	毎月1回 (第2土)	毎回 約6人	おはなしばんび ～読み聞かせ、紙芝居等～	おはなしのへや
	偶数月 (第1土)	毎回 約6人	おはなし紡ぎの会 ～読み聞かせ、わらべうた等～	
	10/20	33人	川東こども園児へ読み聞かせ (おはなしばんびによる読み聞かせ)	集会室

(イ) その他事業

項目	開催時期	参加人数	内容	場所
展示	2回	—	フォトクラブ高松写真展等	展示コーナー

カ 国分寺図書館

児童行事

項目	開催時期	参加人数	内容	場所
ボランティア による活動	奇数月 1回 (第2土)	毎回 約10人	キッズ読み聞かせ隊おはなし会 ～絵本の読み聞かせ、紙芝居等～	研修展示室
	偶数月 1回 (第2土)	毎回 約10人	読み聞かせボランティアおはなし会 ～絵本の読み聞かせ、紙芝居等～	研修展示室
	毎月1回 (第3土)	毎回 約10人	おはなしぼけっとおはなし会 ～絵本の読み聞かせ、紙芝居等～	研修展示室
	毎月1回 (第4土)	毎回 約10人	だんだんだんごのおはなし会 ～絵本の読み聞かせ、紙芝居等～	研修展示室
	12/17	約90人	クリスマス会	研修展示室

キ 中央図書館2階展示コーナー 展示内容

- 4・5月 「お茶の種類と効能」展
- 6・7月 「図書館にある大きな本」展
- 8・9月 「ミステリー作家たちの横顔」展
- 10・11月 「サンクリスタル高松の今昔」展
- 12月 「たかまる まなび、つながる 教育 - 高松市の教育行政のあゆみから -」展
- 1・2月 「本が泣いている」展
- 3月 「名所をめぐろう」展

(7) 視聴覚ホール利用状況 60回(主催:9回 貸館:51回)

(8) 視察・施設見学

ア サンクリスタル学習 31校 児童 2,285人 引率 134人 合計 2,419人

屋島小 牟礼北小 中央小 木太小 川島小 三溪小 木太北部小 川東小 古高松小 木太南小
東植田小 川岡小 屋島東小 屋島西小 鶴尾小 高松第一小 大野小 多肥小 下笠居小 円座小
国分寺北部小 牟礼南小 香西小 檀紙小 弦打小 塩江小 林小 植田小 鬼無小 国分寺南部小
附属高松小

イ こども未来館学習 7校(こども未来館学習を実施した34校のうち図書館学習を選択した小学校数)

児童 348人 引率 24人 合計 372人

直島町立直島小 花園小 植田小 東植田小 林小 牟礼南小 香西小

ウ 施設見学

<中央図書館> 高松工芸高校 新番丁小 牟礼北小
あおぞら高等学院 香川短期大学

<牟礼図書館> 牟礼小

<香川図書館> 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

<国分寺図書館> 国分寺南部小 国分寺北部小

(9) 体験学習受入

<中央図書館> 香東中

<夢みらい図書館> 太田中 玉藻中

<牟礼図書館> 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

<香川図書館> 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

<国分寺図書館> 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

(10) 広報関係

<広報紙の発行>

種別 館別	一般向け広報紙	児童向け広報紙
中央図書館	高松市図書館報 (月1回発行)	こどものほんのへや (2カ月1回発行)
夢みらい図書館	—	ゆめみ通信 (3カ月1回発行) こども司書通信 (年2回発行)
牟礼図書館	図書館だより (3カ月1回発行)	ほんのくに (3カ月1回発行)
香川図書館	図書館だより (3カ月1回発行)	ぶくぶくぶっく (3カ月1回発行)
国分寺図書館	読書だより「本だいすき(一般・児童用)」 (3カ月1回発行)	

11 総合教育センター

本市の教育の進展、向上に役立てることを目的として、教育に関する専門的技術的事項についての調査研究や教職員研修等を行うとともに、教育に関する指導・相談、教育関係資料・情報の収集・提供等の諸活動を実施している。平成29年度教育局組織再編により新たに支援係を設置し、従来の不登校対策事業に加え、特別支援教育推進事業を実施し、令和2年度からは、幼児教育係を設置し、本市の公立保育所・こども園・幼稚園の教職員の研修の一元化事業を実施している。また、3年度には、組織機構の見直しによりICT教育推進室を設置し、「GIGAスクール構想」をはじめとしたICT教育推進に係る体制を強化し、事業を推進している。

(1) 設立年月日 昭和57年4月1日

(2) 所在地 高松市末広町5番地

(3) 本年度の事業

教育の今日的課題を踏まえて、調査研究、情報管理、教職員研修、情報モラル等指導支援、不登校対策、特別支援教育の各種事業を展開するとともに、総合教育センターの整備を推進する。

ア 調査研究

市立幼稚園・こども園・保育所及び小・中学校等に委嘱し、確かな学力の育成や、喫緊の教育課題等に関する調査研究を実施する。

イ 情報管理

(ア) 高松市教育情報ネットワークシステム(TENS)等の運用管理及び活用支援

- a TENS内の各サーバ及びネットワークの運用管理
- b 校務支援システムの運用管理・活用支援
- c 市内各学校のホームページの開設・更新支援
- d インターネットの教育利用に関する情報提供
- e 校務・教育用パソコンの運用管理

- f G I G Aスクール構想で整備した一人一台端末（G I G A端末）の運用管理・活用支援
 - (イ) 教育関係図書及び諸資料の収集・管理・情報提供
 - a 教育に関する資料の収集・保管・貸出し
 - b 教育に関する情報をホームページで提供
- ウ 教職員研修
 - (ア) 市立幼稚園・こども園・保育所及び小・中学校教職員に対する各種研修会・研修講座の企画・運営・指導
 - (イ) 校内研修等での指導・助言
- エ 情報モラル等指導支援
 - 教職員を対象とした情報モラルに係る研修会の実施
- オ 不登校対策

「高松市不登校に関する援助推進委員会」を設置し、本市の不登校対策に関する諮問をするとともに、次の施策を実施する。

 - (ア) 教育支援センター（適応指導教室）「新塩屋町 虹の部屋」・「みなみ」の運営・指導
 - (イ) 不登校を考える会、フレンドシップ事業等の開催
 - (ウ) カウンセラーによる教育相談及び訪問支援
 - (エ) I C Tを活用した不登校児童生徒への学習支援事業の推進
 - (オ) 不登校対応マニュアル「高松市不登校支援Q&A」・「高松市不登校支援リーフ」発行
 - (カ) いじめや不登校に関する相談電話
- カ 特別支援教育の推進
 - (ア) 就学指導
 - (イ) 特別支援教育推進
 - (ウ) 特別支援学級編成
 - (エ) 通級指導に係るサテライト教室運営
 - (オ) 発達障害等児童生徒サポート事業（アシスト教室）の実施
 - (カ) 医療的ケア児支援事業の実施
- キ 広報活動
 - (ア) 「総合教育センターだより」「総合教育センター要覧」等の発行
 - (イ) 調査研究の成果をホームページに掲載
 - (ウ) 「研修報告書」等の発刊
 - (エ) センターの業務概要をホームページに掲載
 - (オ) 平成29年度より「教育フォーラムin高松」を開催し、教育委員会の取組を広く市民に周知

(4) 特別支援教育

ア 小学校・中学校特別支援学級設置の現況

(5.5.1現在 単位:人)

No.	小学校名	知的		肢体不自由		病弱・身体虚弱		弱視		難聴		自閉症・情緒		計	
		児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
1	新番丁	9	2	1	1	1	1					19	3	30	7
2	亀阜	10	2	1	1	1	1			1	1	17	3	30	8
3	栗林	13	2			1	1					25	4	39	7
4	花園	3	1									4	1	7	2
5	高松第一	20	3									23	4	43	7
6	鶴尾	5	1									7	1	12	2
7	太田	12	2			4	1					22	3	38	6
8	木太	12	2	1	1							18	3	31	6
9	古高松	8	1	2	1							15	3	25	5
10	屋島	5	1	1	1	1	1					7	1	14	4
11	前田	5	1	1	1					1	1	9	2	16	5
12	川添	12	2			2	1					18	3	32	6
13	林	17	3			1	1			1	1	28	4	47	9
14	三溪	3	1	1	1							12	2	16	4
15	仏生山	6	1			4	1					18	3	28	5
16	香西	16	2	1	1	1	1					15	2	33	6
17	一宮	13	2	1	1			1	1	1	1	13	2	29	7
18	多肥	12	2	1	1	1	1			1	1	23	4	38	9
19	川岡	4	1	1	1	1	1					7	1	13	4
20	円座	12	2	1	1	1	1					19	3	33	7
21	檀紙	6	1	1	1	1	1					17	3	25	6
22	弦打	9	2			1	1					9	2	19	5
23	鬼無	2	1					1	1			6	1	9	3
24	下笠居	1	1			1	1					7	1	9	3
	(五色台)											2	1	2	1
25	女木														
26	男木											1	1	1	1
27	川島	12	2			2	1			1	1	16	3	31	7
28	十河	9	2			2	1			1	1	13	2	25	6
29	東植田	1	1									1	1	2	2
30	植田	4	1					1	1			2	1	7	3
31	中央	6	1	1	1	1	1			1	1	13	2	22	6
32	太田南	11	2							2	1	25	4	38	7
33	木太南	9	2	1	1							21	3	31	6
34	古高松南	9	2			1	1			2	1	21	3	33	7
35	屋島東	2	1							1	1	2	1	5	3
36	屋島西	9	2							1	1	13	2	23	5
37	木太北部	4	1	1	1	2	1					13	2	20	5
38	塩江	2	1							1	1	2	1	5	3
39	牟礼	1	1	1	1	2	1					5	1	9	4
40	牟礼北	12	2			1	1			1	1	13	2	27	6

No.	小学校名	知的		肢体不自由		病弱・身体虚弱		弱視		難聴		自閉症・情緒		計	
		児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
41	牟礼南	2	1									5	1	7	2
42	庵治	3	1			1	1			1	1	3	1	8	4
43	庵治第二														
44	大野	7	1			1	1					11	2	19	4
45	浅野	7	1			2	1					10	2	19	4
46	川東	4	1									7	1	11	2
47	香南	9	2	2	1							7	1	18	4
48	国分寺北部	5	1			3	1					19	3	27	5
49	国分寺南部	18	3			2	1	1	1			16	3	37	8
計		361	71	20	18	42	27	4	4	17	15	599	103	1043	238

No.	中学校名	知的		肢体不自由		病弱・身体虚弱		弱視		難聴		自閉症・情緒		計	
		生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数
1	桜町	4	1									15	2	19	3
2	紫雲	6	1	1	1	2	1					6	1	15	4
3	玉藻	6	1			2	1					10	2	18	4
4	高松第一	6	1			2	1					5	1	13	3
5	屋島	5	1									17	3	22	4
6	協和	4	1	1	1	1	1			1	1	15	2	22	6
7	龍雲	10	2			2	1					21	3	33	6
8	勝賀	9	2					1	1			11	2	21	5
9	一宮	3	1									8	1	11	2
10	香東	5	1			3	1					11	2	19	4
11	下笠居	3	1	1	1							4	1	8	3
	(五色台)											7	1	7	1
12	男木													0	0
13	山田	4	1	1	1	1	1					10	2	16	5
14	太田	5	1	1	1							8	1	14	3
15	古高松	5	1	1	1	1	1					9	2	16	5
16	木太	3	1	1	1	1	1			1	1	9	2	15	6
17	塩江	2	1									2	1	4	2
18	牟礼	5	1			3	1					6	1	14	3
19	庵治											2	1	2	1
20	香川第一	3	1	2	1	1	1					7	1	13	4
21	香南											7	1	7	1
22	国分寺	5	1	1	1	1	1					9	2	16	5
計		93	21	10	9	20	12	1	1	2	2	199	35	325	80

イ 教育相談

教育委員会担当指導主事及び特別支援学級担任者が、障害のある幼児児童生徒の適正な就学のための教育相談に応じる。(年12回実施)

ウ 就学指導委員会

教育委員会では、教育上配慮を要する児童生徒の教育的措置及び心身の障害の判定に当たって、就学指導委員会を実施している。特に、心身の障害に当たっては、医学的、心理学的、教育的観点から総合的かつ慎重に行い、適正な就学指導を行う。

職名等	人数(人)	職名等	人数(人)
医師	3	小中学校長	2
学識経験者	3	特別支援学校関係者	5
児童福祉施設等の職員	1	特別支援学級関係者	6

(5) 情報教育の推進

ア 一人一台端末の整備

令和2年度に、GIGAスクール構想に伴う、一人一台端末の整備が完了し、3年度から本格的な運用を行っている。

(4年度末現在)

区分	整備台数	整備内容
小学校	22,899台	児童生徒1人に1台を整備
中学校	10,969台	

イ 電子黒板の整備

授業におけるICT活用を推進するため、電子黒板を整備している。

(4年度末現在)

区分	整備台数	整備内容
小学校	784台	全学年の教室に整備
中学校	346台	

ウ 校内通信ネットワークの整備

(ア) 校務・教育用…市立小中学校の職員室、各教室などでコンピューター及びインターネットを活用するためのネットワーク(TENS)を整備している。

(イ) 児童生徒用…GIGAスクール構想の実現に向け、TENSとは別に、一人一台端末活用のための、校内通信ネットワークを整備している。